

医療機関名	 社会福祉法人 恩賜財団 済生会今治病院
-------	---

施設基本情報

所在地	今治市喜田村7丁目1番6号
病床数	191床 (HCU:11床 一般:123床 地域包括ケア:37床 緩和ケア:20床)
がん診療連携拠点病院指定日	2007.01.31
データ収集期間	2023.01.01～2023.12.31 (2023年診断症例)
平均在院日数	16.5日
入院患者のべ数	68,084人
外来患者のべ数	150,044人
院内がん登録件数	820件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分80を除く)	肺:197件 大腸:137件 胃:84件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者1名、中級者1名 (2024年1月現在)
診療科	内科 循環器内科 消化器内科 外科 心臓血管外科 消化器外科 整形外科 脳神経外科 形成外科 小児科 皮膚科 泌尿器科 リハビリテーション科 放射線科 病理診断科 麻酔科 【全 16科】 (2024年1月現在)

担当医療圏: 今治圏域



担当医療圏における患者住所の割合:

87.1%

県内担当医療圏外の割合:

12.2%

県外患者住所の割合:

0.7%

済生会今治病院は、今治圏域の地域がん診療連携拠点病院として、がん診療の推進に努めております。がんの治療法は、種類や進行度、患者さんの状態に応じて、手術・薬物療法・放射線治療を適切に組み合わせて行います。近年では、身体に負担の少ない治療や、がんの遺伝子検査による個別化治療など、進歩・高度化しており、当院の限られた医療資源の中で対応することが難しい症例については、愛媛県内の他のがん診療連携拠点病院や今治市の他病院と連携することで、地元で治療を受けたい時に、治療を受けられるように尽力しています。

当院の特徴の1つとして、他施設でがんの初回治療または再発治療を行っている今治圏域の患者さんが、放射線治療のみ地元の当院で行うことです。がんの治療に当院がどのように関わっているか 2023 年診断 院内がん登録データから確認すると、他施設診断・初回治療継続症例が愛媛県 2.4%に対し、当院では 6.1%と高く、また治療開始後症例は、愛媛県 9.5%に対し、当院では 15.4%と高い割合を示し、複数の治療段階の一部を担当していることがわかります。

今治圏域で唯一放射線治療を行っている当院ですが、2023 年 11 月から 2024 年 4 月まで、放射線治療装置の更新作業のため、治療を一時中断しておりました。この間、患者さんにはご不便をおかけしましたが、2024 年 5 月には新しい装置での治療が再開し、以前と変わらぬ体制で受け入れを行っています。

がんという病気に直面した患者さんとその家族が抱える心身のつらさを理解し、がん治療中でも普段の生活が送れるよう、今治地域のがん診療の中心として、患者さんに寄り添った医療を提供していきます。

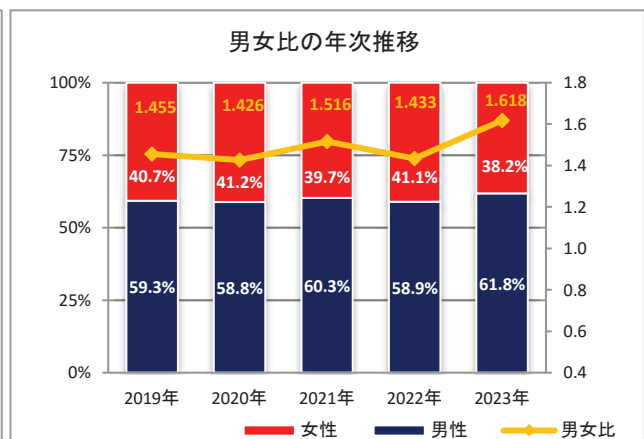
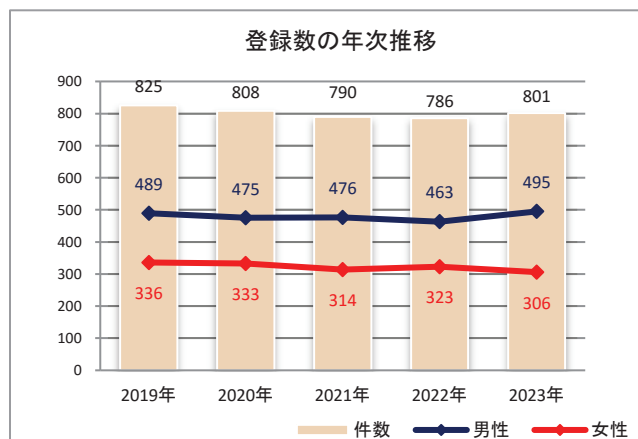
済生会今治病院 院長 松野 剛

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	847		834		811		823		820	
男性	502	(59.3%)	491	(58.9%)	489	(60.3%)	491	(59.7%)	509	(62.1%)
女性	345	(40.7%)	343	(41.1%)	322	(39.7%)	332	(40.3%)	311	(37.9%)
全体	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	825		808		790		786		801	
男性	489	(59.3%)	475	(58.8%)	476	(60.3%)	463	(58.9%)	495	(61.8%)
女性	336	(40.7%)	333	(41.2%)	314	(39.7%)	323	(41.1%)	306	(38.2%)
男女比	1.455		1.426		1.516		1.433		1.618	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率



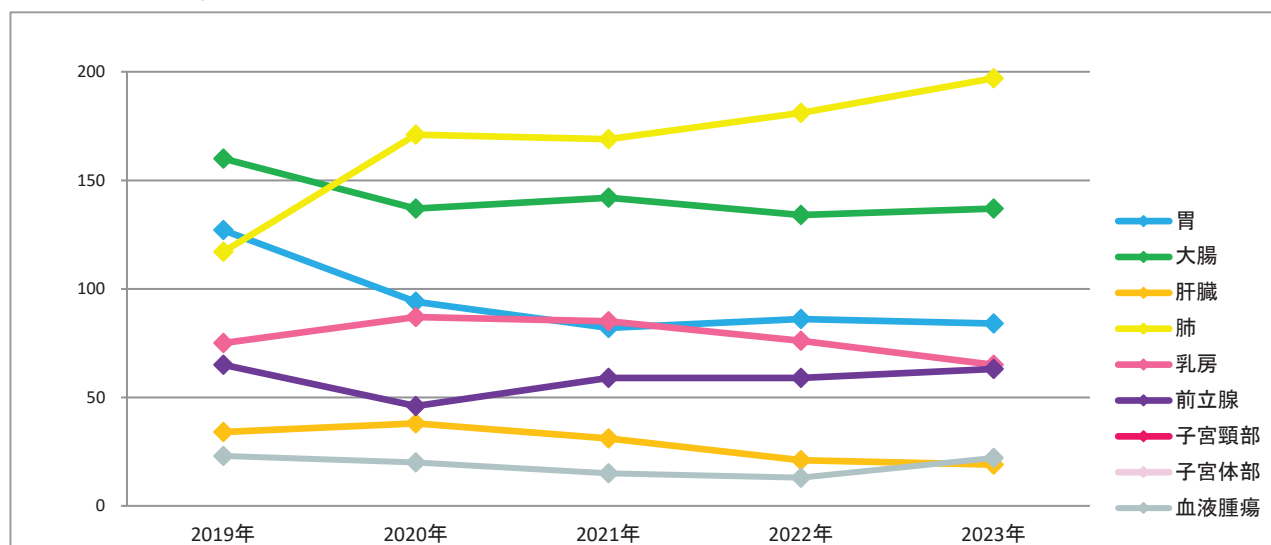
1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔・咽頭	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
食道	19	(2.3%)	11	(1.4%)	14	(1.8%)	21	(2.7%)	18	(2.2%)
胃	127	(15.4%)	94	(11.6%)	82	(10.4%)	86	(10.9%)	84	(10.5%)
結腸	108	(13.1%)	95	(11.8%)	80	(10.1%)	92	(11.7%)	91	(11.4%)
直腸	52	(6.3%)	42	(5.2%)	62	(7.8%)	42	(5.3%)	46	(5.7%)
肝臓	34	(4.1%)	38	(4.7%)	31	(3.9%)	21	(2.7%)	19	(2.4%)
胆嚢・胆管	21	(2.5%)	15	(1.9%)	20	(2.5%)	15	(1.9%)	17	(2.1%)
脾臓	45	(5.5%)	35	(4.3%)	39	(4.9%)	44	(5.6%)	41	(5.1%)
喉頭	0	--	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
肺	117	(14.2%)	171	(21.2%)	169	(21.4%)	181	(23.0%)	197	(24.6%)
骨・軟部	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
皮膚(黒色腫を含む)	25	(3.0%)	34	(4.2%)	23	(2.9%)	28	(3.6%)	26	(3.2%)
乳房	75	(9.1%)	87	(10.8%)	85	(10.8%)	76	(9.7%)	65	(8.1%)
子宮頸部	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
子宮体部	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
子宮	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--
卵巣	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
前立腺	65	(7.9%)	46	(5.7%)	59	(7.5%)	59	(7.5%)	63	(7.9%)
膀胱	22	(2.7%)	24	(3.0%)	15	(1.9%)	22	(2.8%)	27	(3.4%)
腎・他の尿路	13	(1.6%)	21	(2.6%)	14	(1.8%)	20	(2.5%)	22	(2.7%)
脳・中枢神経系	38	(4.6%)	34	(4.2%)	41	(5.2%)	31	(3.9%)	23	(2.9%)
甲状腺	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
悪性リンパ腫	15	(1.8%)	16	(2.0%)	10	(1.3%)	(7~9)	--	16	(2.0%)
多発性骨髄腫	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
白血病	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
他の造血器腫瘍	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--
その他	26	(3.2%)	17	(2.1%)	27	(3.4%)	25	(3.2%)	21	(2.6%)
合計	825		808		790		786		801	

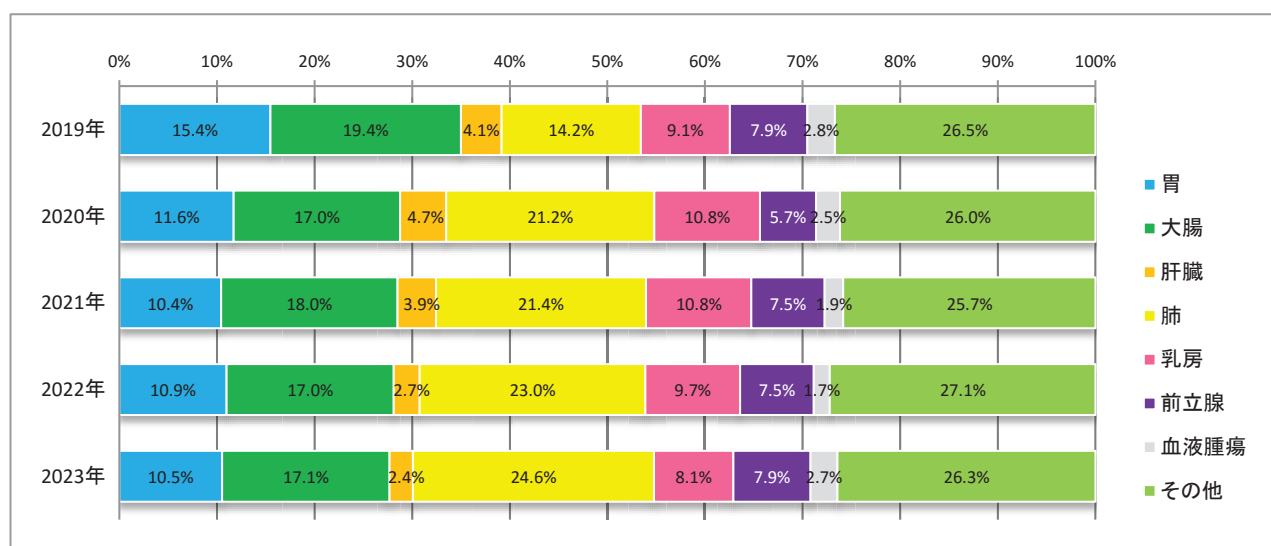
*説明ポイント① 2023年の登録数は、前年より15件増の801件です。

*説明ポイント② 部位別登録数上位5部位は、2019年から同じ部位です。

1-3. 部位別登録数の推移

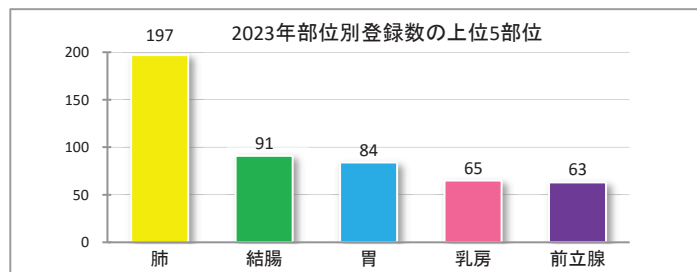


1-4. 登録数の部位別の割合



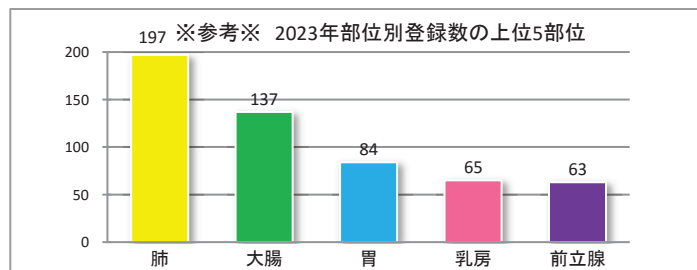
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2022年		2023年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	181	肺	197
2	結腸	92	結腸	91
3	胃	86	胃	84
4	乳房	76	乳房	65
5	前立腺	59	前立腺	63



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2022年		2023年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	181	肺	197
2	大腸	134	大腸	137
3	胃	86	胃	84
4	乳房	76	乳房	65
5	前立腺	59	前立腺	63

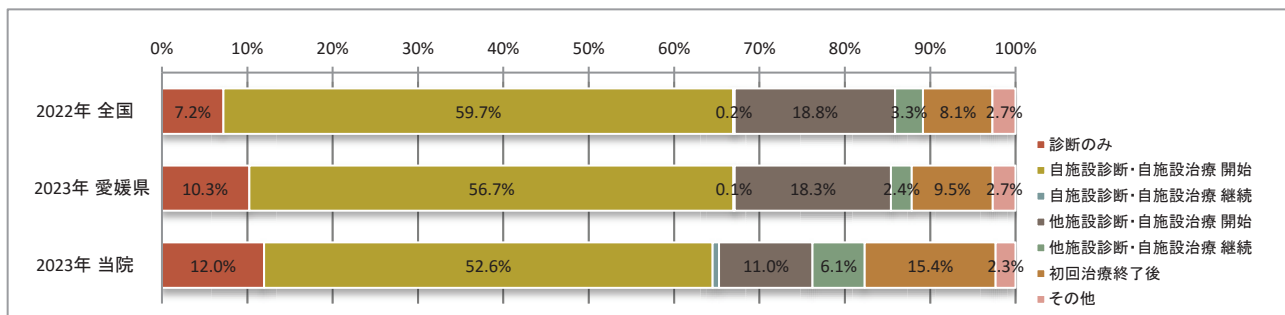


2. 症例区分

2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

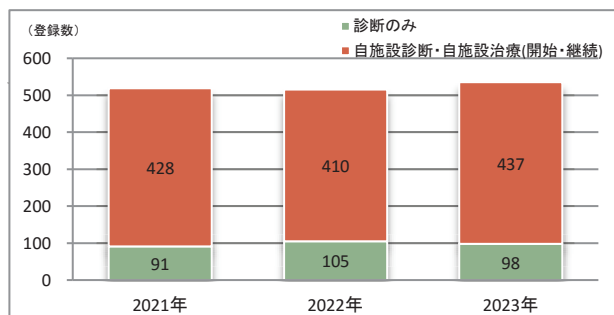
診断年	2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	91	(11.2%)	105	(12.8%)	98	(12.0%)
自施設診断・自施設治療 開始	426	(52.5%)	407	(49.5%)	431	(52.6%)
自施設診断・自施設治療 継続	(1～3)	—	(1～3)	—	(4～6)	—
他施設診断・自施設治療 開始	107	(13.2%)	107	(13.0%)	90	(11.0%)
他施設診断・自施設治療 継続	48	(5.9%)	57	(6.9%)	50	(6.1%)
初回治療終了後	116	(14.3%)	107	(13.0%)	126	(15.4%)
その他	21	(2.6%)	37	(4.5%)	19	(2.3%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体・全国値との比較(症例区分80を含む)



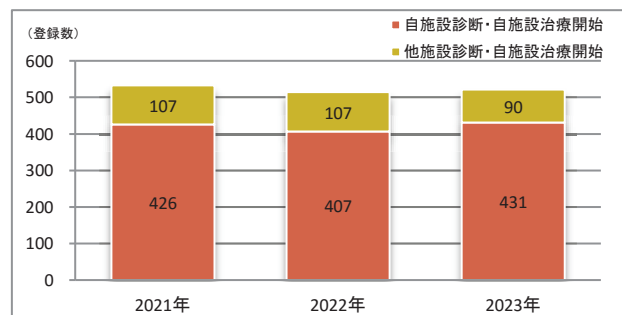
2-3. 自施設でがんを診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



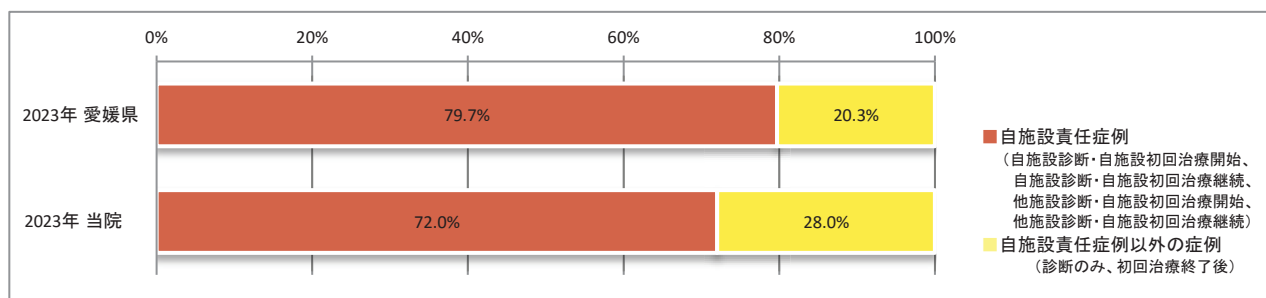
2-5. 2023年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

診断施設 \ 治療施設	2023年	
	自施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	他施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ> 98	<その他> 10
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始> 431	<他施設診断・自施設治療開始> 90
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続> (4～6)	<他施設診断・自施設治療継続> 50
初回治療終了後	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 135
その他	<その他> 0	<その他> 0

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

*説明ポイント③ 愛媛県全体と比較すると当院の『初回治療終了後』登録割合は高い。

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

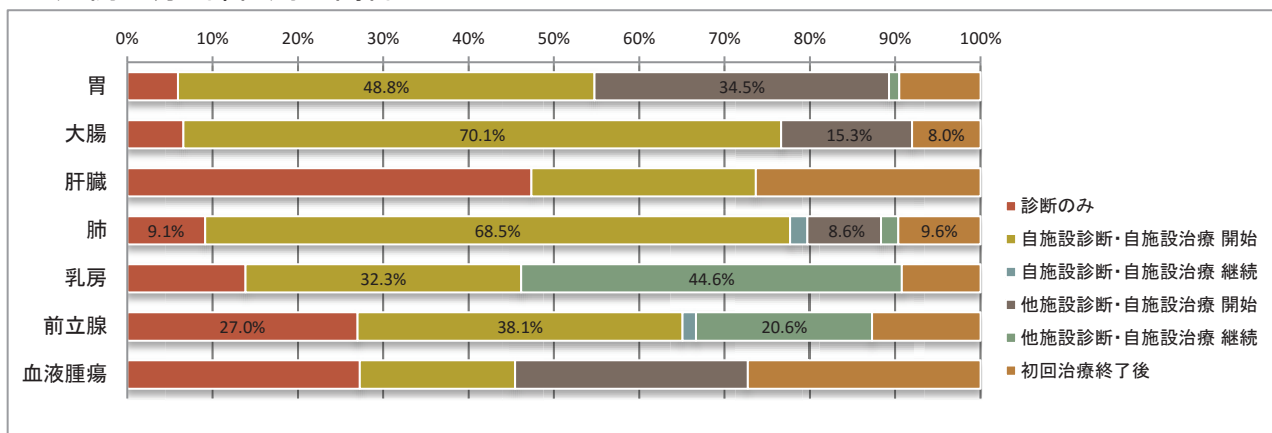


2-7. 症例区分 部位別

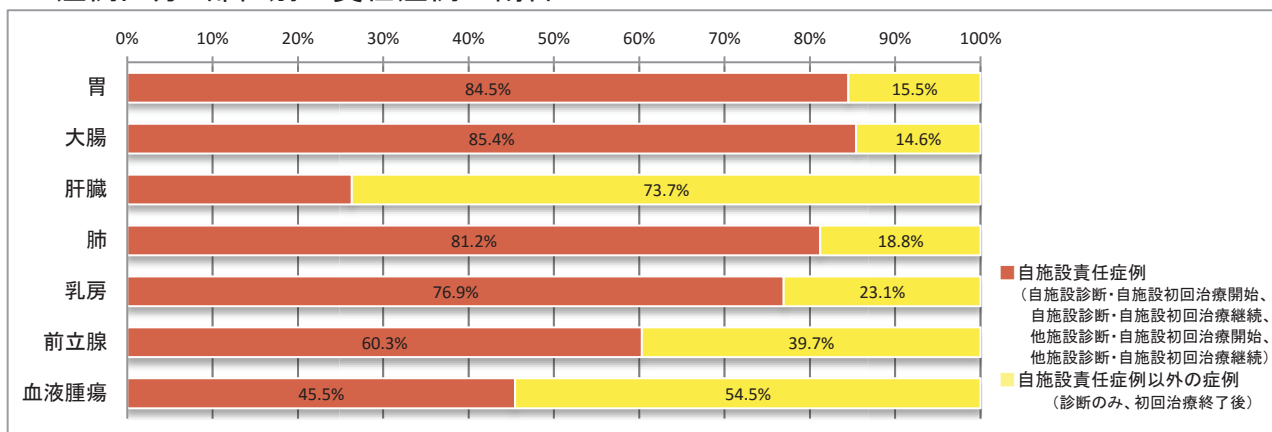
	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	(4~6) —	(7~9) —	(7~9) —	18 (9.1%)	(7~9) —
自施設診断・自施設治療 開始	41 (48.8%)	96 (70.1%)	(4~6) —	135 (68.5%)	21 (32.3%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 —	0 —	0 —	(4~6) —	0 —
他施設診断・自施設治療 開始	29 (34.5%)	21 (15.3%)	0 —	17 (8.6%)	0 —
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3) —	0 —	0 —	(4~6) —	29 (44.6%)
初回治療終了後	(7~9) —	11 (8.0%)	(4~6) —	19 (9.6%)	(4~6) —

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	17 (27.0%)	0 —	0 —	(4~6) —
自施設診断・自施設治療 開始	24 (38.1%)	0 —	0 —	(4~6) —
自施設診断・自施設治療 継続	(1~3) —	0 —	0 —	0 —
他施設診断・自施設治療 開始	0 —	0 —	0 —	(4~6) —
他施設診断・自施設治療 継続	13 (20.6%)	0 —	0 —	0 —
初回治療終了後	(7~9) —	(1~3) —	(1~3) —	(4~6) —

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

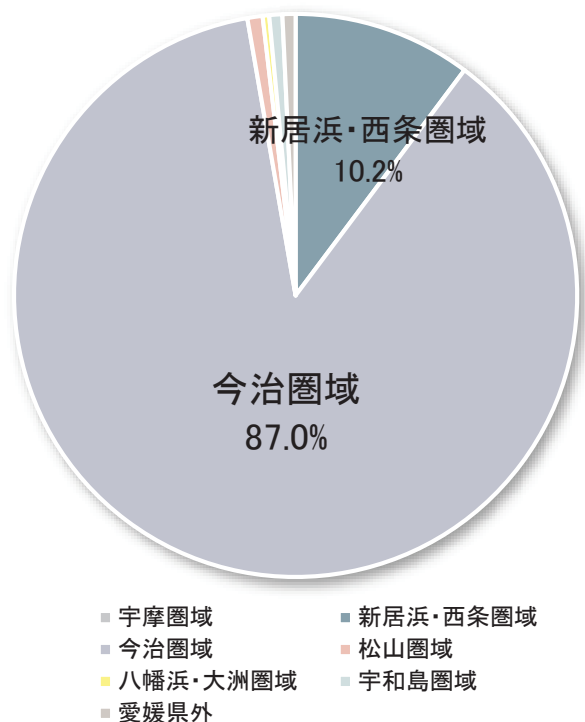
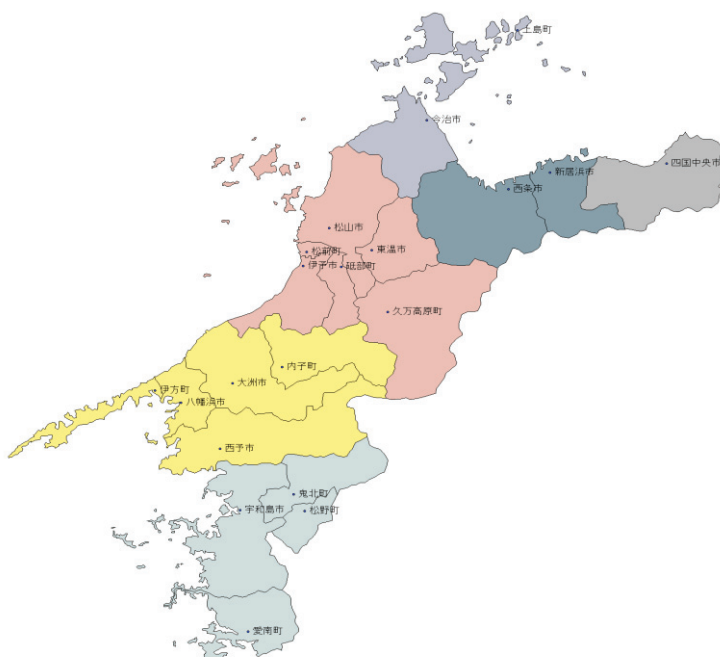
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	0	—	四国中央市		0
新居浜・西条圏域	82	(10.2%)	新居浜市 西条市		14 68
今治圏域	697	(87.0%)	今治市 越智郡	(上島町)	695 (1～3)
松山圏域	(7～9)	(0.9%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	(7～9) 0 0 0 0
八幡浜・大洲圏域	(1～3)	(0.4%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	0 (1～3) (1～3) 0 0
宇和島圏域	(4～6)	(0.7%)	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	(4～6) (1～3) (1～3)
愛媛県外	(4～6)	(0.7%)	高知県 香川県 徳島県 その他		0 (1～3) 0 (1～3)
				合計(全登録数)	801

担当医療圏

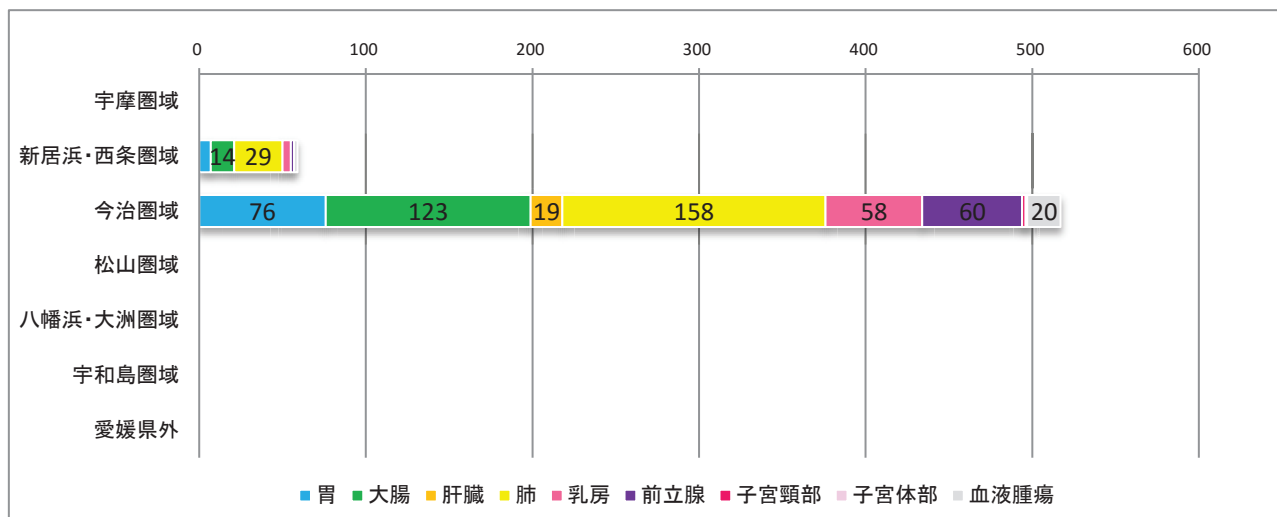
全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

87.0%

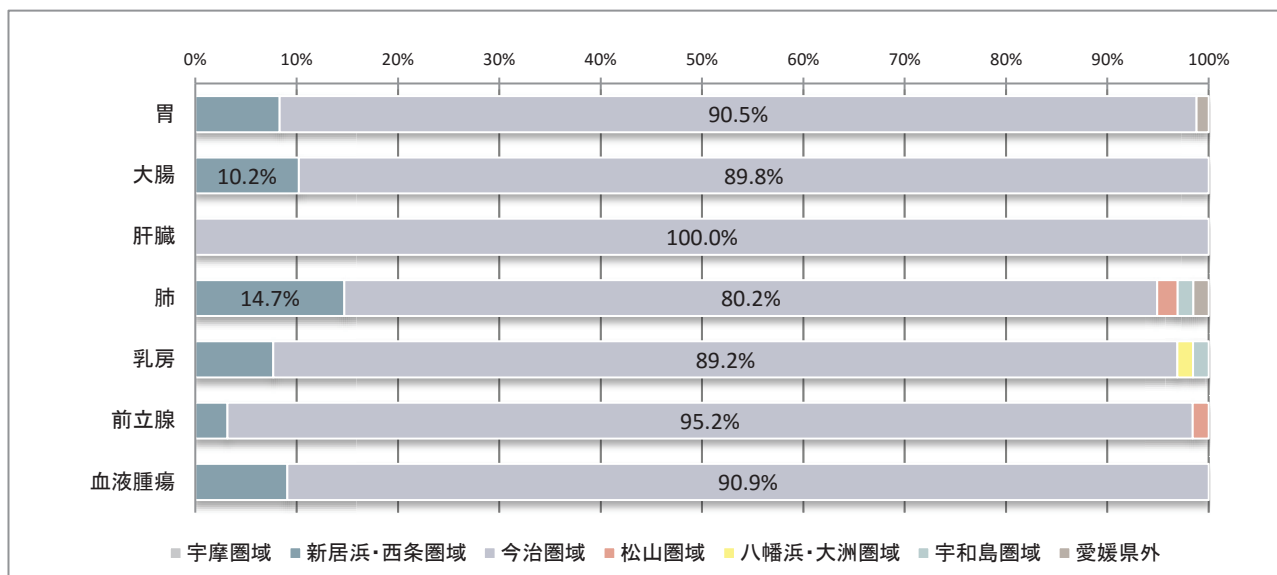


3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃 件数	大腸 件数	肝臓 件数	肺 件数	乳房 件数	前立腺 件数	子宮頸部 件数	子宮体部 件数	血液腫瘍 件数
宇摩圏域	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新居浜・西条圏域	(7~9)	14	0	29	(4~6)	(1~3)	0	0	(1~3)
今治圏域	76	123	19	158	58	60	(1~3)	(1~3)	20
松山圏域	0	0	0	(4~6)	0	(1~3)	0	0	0
八幡浜・大洲圏域	0	0	0	0	(1~3)	0	0	0	0
宇和島圏域	0	0	0	(1~3)	(1~3)	0	0	0	0
愛媛県外	(1~3)	0	0	(1~3)	0	0	0	0	0
部位別 合 計	84	137	19	197	65	63	(1~3)	(1~3)	22
部位別の登録数に占める 担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	90.5%	89.8%	100.0%	80.2%	89.2%	95.2%	--	--	90.9%



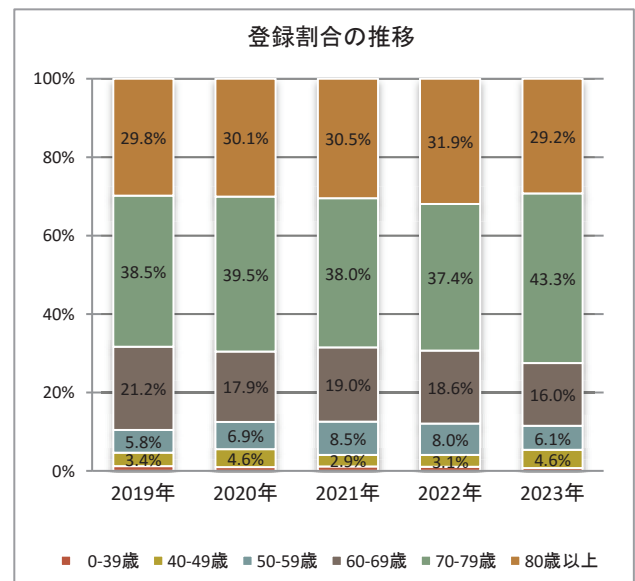
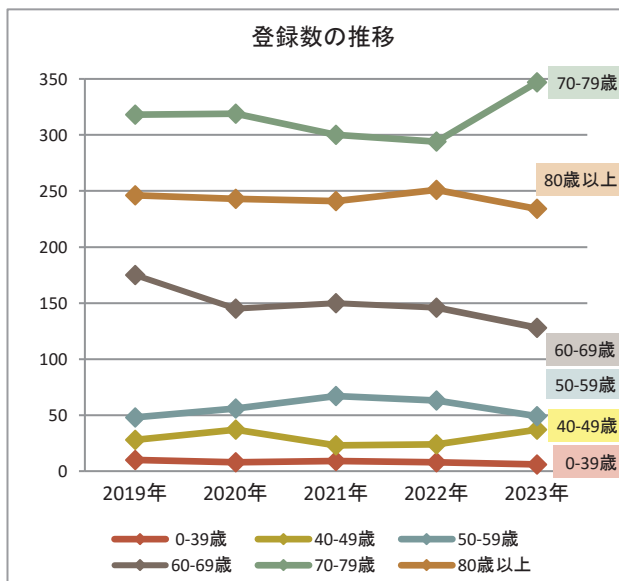
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



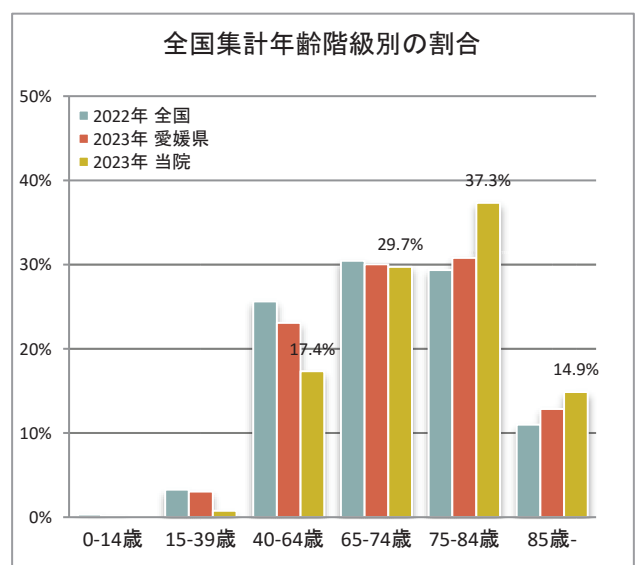
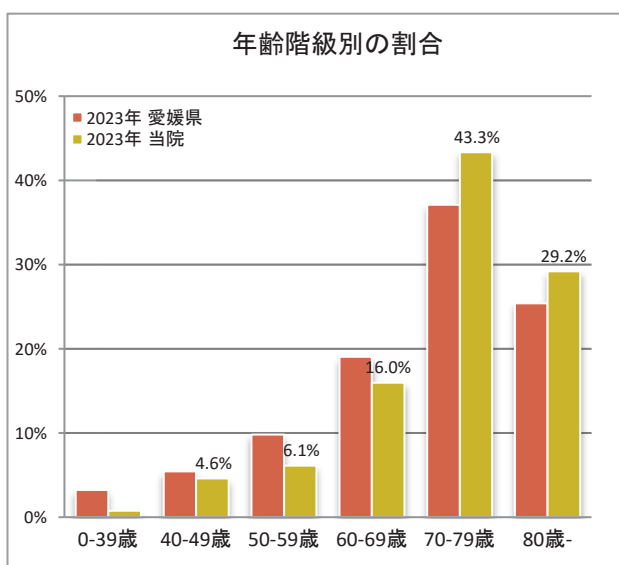
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	10	(1.2%)	(7~9)	—	(7~9)	—	(7~9)	—	(4~6)	—
40-49歳	28	(3.4%)	37	(4.6%)	23	(2.9%)	24	(3.1%)	37	(4.6%)
50-59歳	48	(5.8%)	56	(6.9%)	67	(8.5%)	63	(8.0%)	49	(6.1%)
60-69歳	175	(21.2%)	145	(17.9%)	150	(19.0%)	146	(18.6%)	128	(16.0%)
70-79歳	318	(38.5%)	319	(39.5%)	300	(38.0%)	294	(37.4%)	347	(43.3%)
80歳-	246	(29.8%)	243	(30.1%)	241	(30.5%)	251	(31.9%)	234	(29.2%)



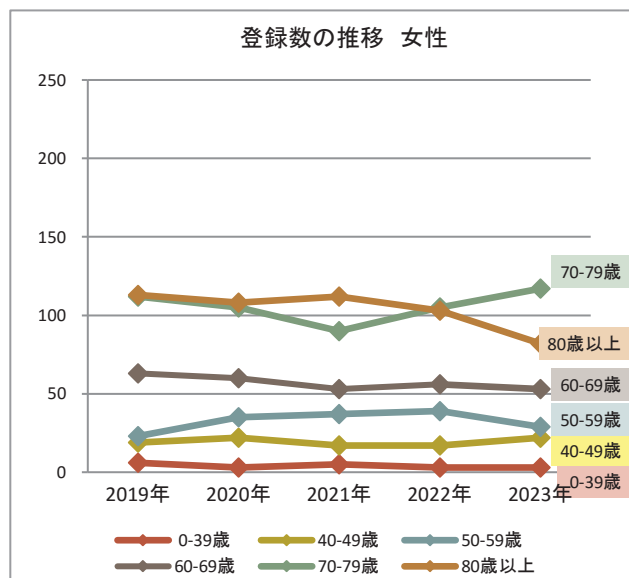
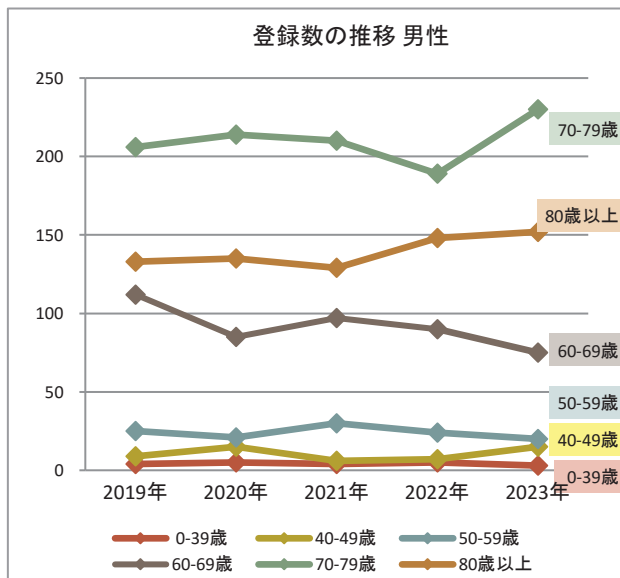
4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較



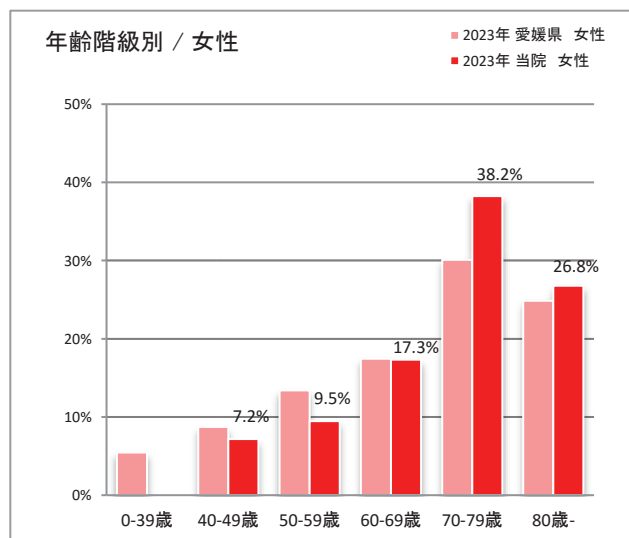
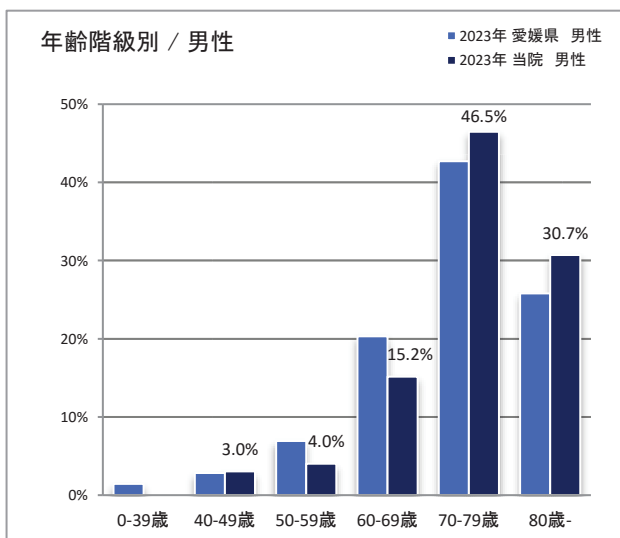
*説明ポイント④ 年齢階級別登録数では、全体の約7割が70歳以上です。

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
男性	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(1~3)	--
40-49歳	(7~9)	--	15	(3.2%)	(4~6)	--	(7~9)	--	15	(3.0%)
50-59歳	25	(5.1%)	21	(4.4%)	30	(6.3%)	24	(5.2%)	20	(4.0%)
60-69歳	112	(22.9%)	85	(17.9%)	97	(20.4%)	90	(19.4%)	75	(15.2%)
70-79歳	206	(42.1%)	214	(45.1%)	210	(44.1%)	189	(40.8%)	230	(46.5%)
80歳-	133	(27.2%)	135	(28.4%)	129	(27.1%)	148	(32.0%)	152	(30.7%)
女性	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
40-49歳	19	(5.7%)	22	(6.6%)	17	(5.4%)	17	(5.3%)	22	(7.2%)
50-59歳	23	(6.8%)	35	(10.5%)	37	(11.8%)	39	(12.1%)	29	(9.5%)
60-69歳	63	(18.8%)	60	(18.0%)	53	(16.9%)	56	(17.3%)	53	(17.3%)
70-79歳	112	(33.3%)	105	(31.5%)	90	(28.7%)	105	(32.5%)	117	(38.2%)
80歳-	113	(33.6%)	108	(32.4%)	112	(35.7%)	103	(31.9%)	82	(26.8%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体との比較

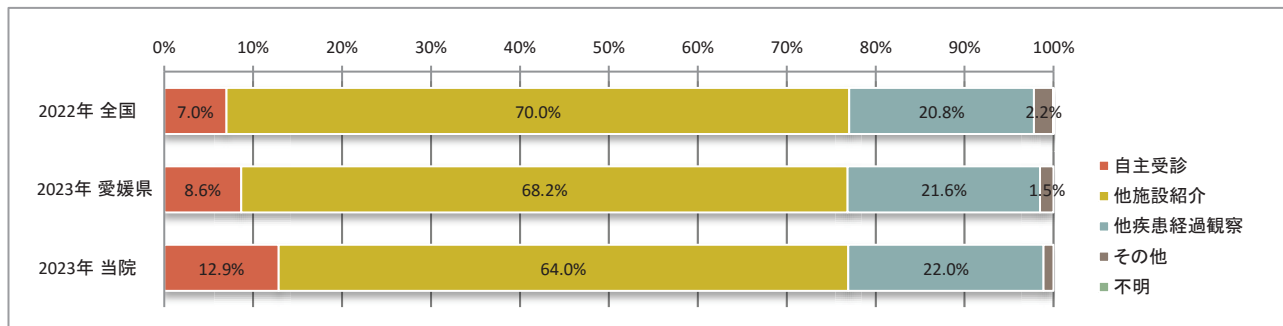


5. 来院経路

5-1. 来院経路

診断年	2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	81	(10.3%)	88	(11.2%)	103	(12.9%)
他施設紹介	525	(66.5%)	529	(67.3%)	513	(64.0%)
他疾患経過観察	172	(21.8%)	162	(20.6%)	176	(22.0%)
その他	12	(1.5%)	(7~9)	--	(7~9)	--
不明	0	--	0	--	0	--

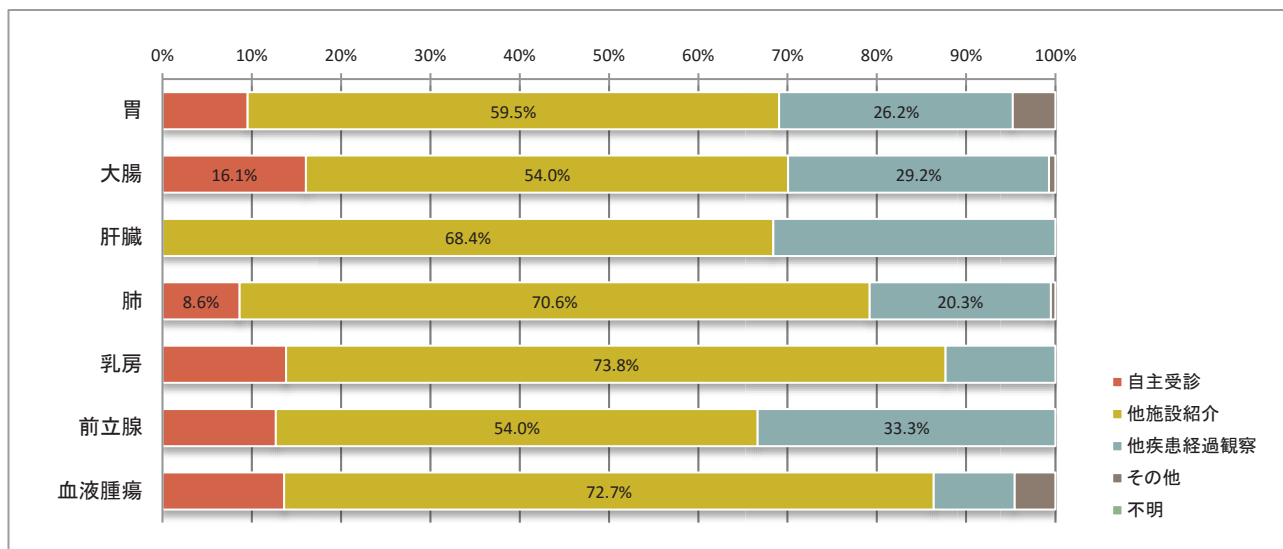
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(7~9)	--	22	(16.1%)	0	--	17	(8.6%)	(7~9)	--
他施設紹介	50	(59.5%)	74	(54.0%)	13	(68.4%)	139	(70.6%)	48	(73.8%)
他疾患経過観察	22	(26.2%)	40	(29.2%)	(4~6)	--	40	(20.3%)	(7~9)	--
その他	(4~6)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(7~9)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
他施設紹介	34	(54.0%)	(1~3)	--	(1~3)	--	16	(72.7%)
他疾患経過観察	21	(33.3%)	0	--	0	--	(1~3)	--
その他	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--



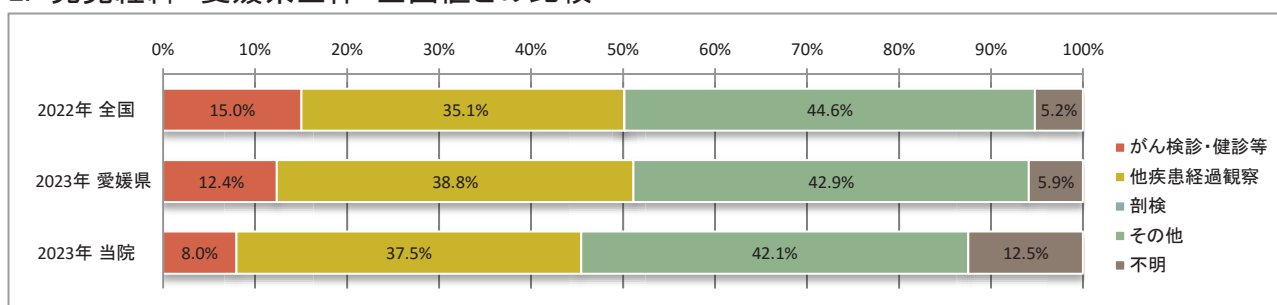
*説明ポイント⑤ 『他施設紹介』の部位別登録数では、肺が最も多いです。

6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

診断年	2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	67	(8.5%)	64	(8.1%)	64	(8.0%)
他疾患経過観察	297	(37.6%)	303	(38.5%)	300	(37.5%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	318	(40.3%)	306	(38.9%)	337	(42.1%)
不明	108	(13.7%)	113	(14.4%)	100	(12.5%)

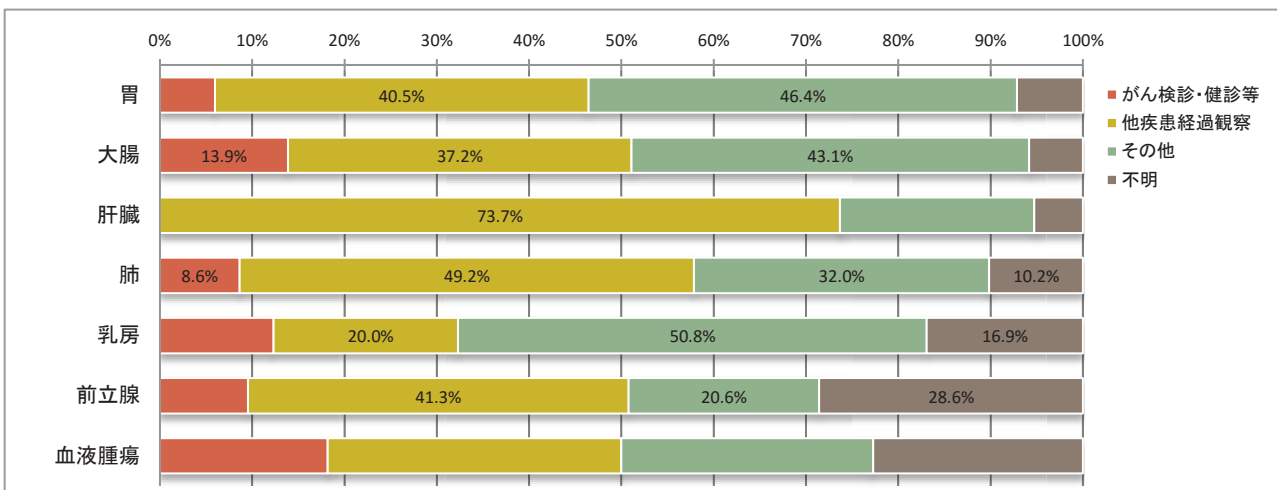
6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	(4~6)	--	19	(13.9%)	0	--	17	(8.6%)	(7~9)	--
他疾患経過観察	34	(40.5%)	51	(37.2%)	14	(73.7%)	97	(49.2%)	13	(20.0%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	39	(46.4%)	59	(43.1%)	(4~6)	--	63	(32.0%)	33	(50.8%)
不明	(4~6)	--	(7~9)	--	(1~3)	--	20	(10.2%)	11	(16.9%)

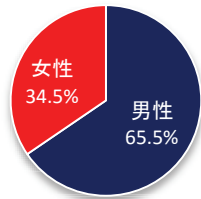
	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	(4~6)	--	0	--	0	--	(4~6)	--
他疾患経過観察	26	(41.3%)	0	--	0	--	(7~9)	--
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	13	(20.6%)	(1~3)	--	0	--	(4~6)	--
不明	18	(28.6%)	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--



7-1. 部位別：胃

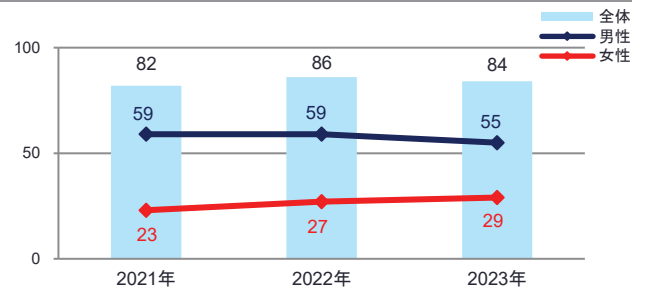
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	84
男性	55
女性	29

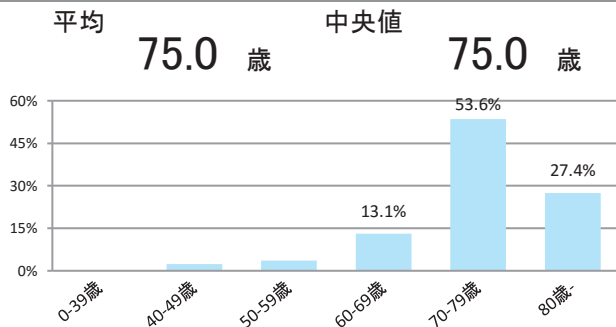


当院全登録数に占める胃がんの割合 **10.5%**

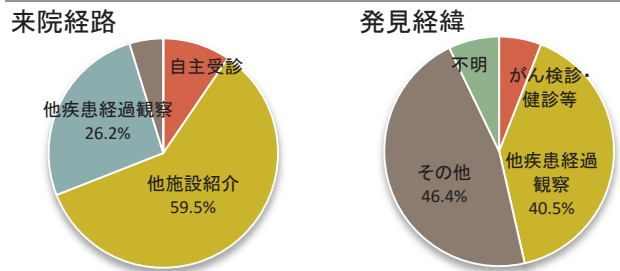
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

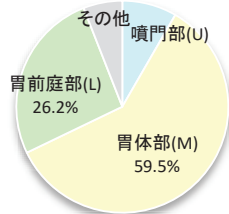


4. 来院経路と発見経緯

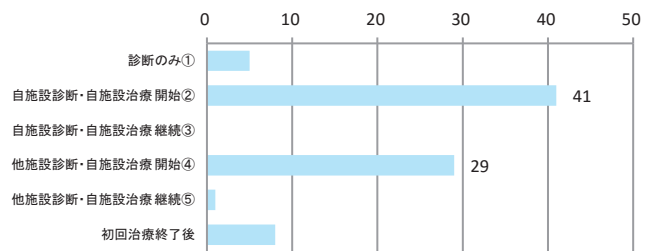


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	(4~6)	C16.5	胃小彎	0
C16.1	胃底部	(1~3)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	50	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	22	C16.9	胃NOS	(4~6)
C16.4	幽門	0			



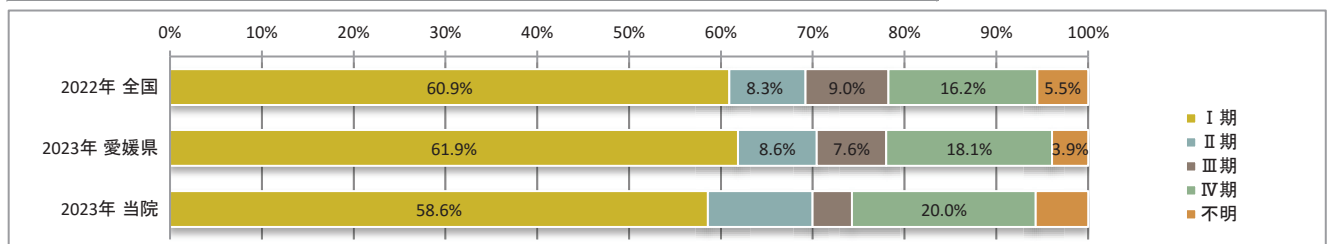
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	71	84.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	46	54.8%

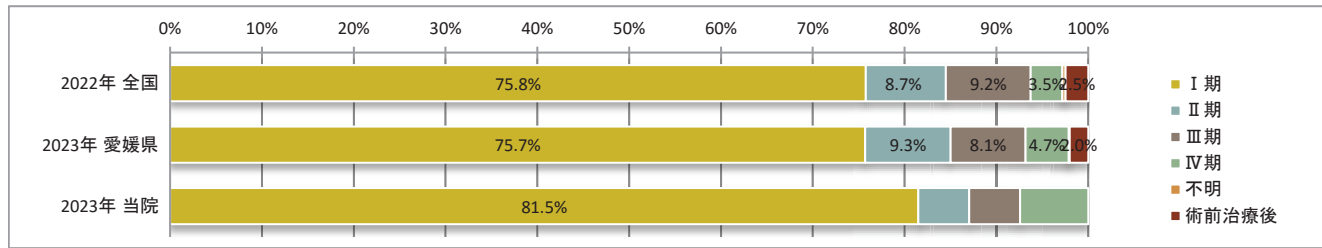
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		41	(7~9)	(1~3)	14	(4~6)	70
割合		58.6%	—	—	20.0%	—	



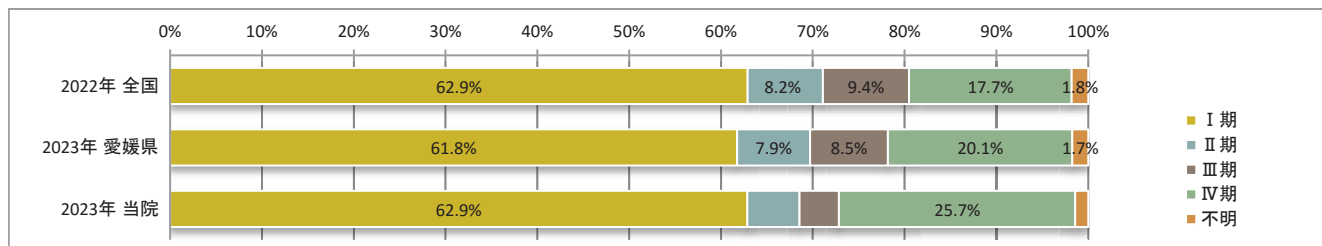
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数		44	(1~3)	(1~3)	(4~6)	0	0
割合		81.5%	—	—	—	—	—
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	54
割合	—	—	—	—	—	—	



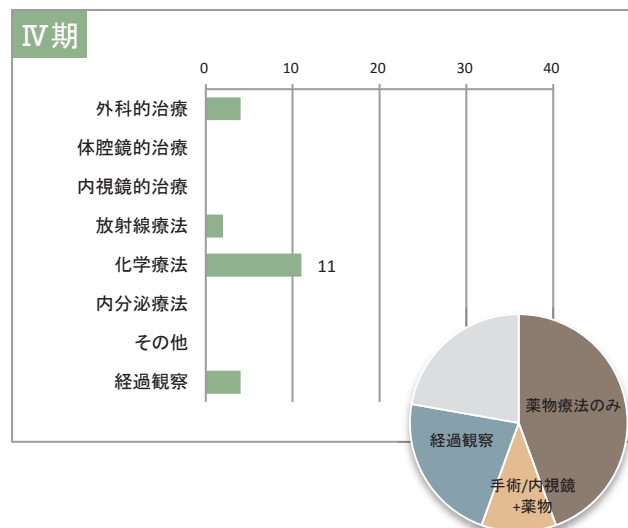
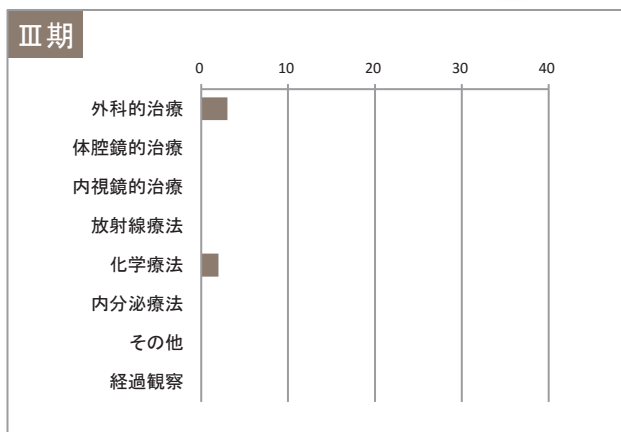
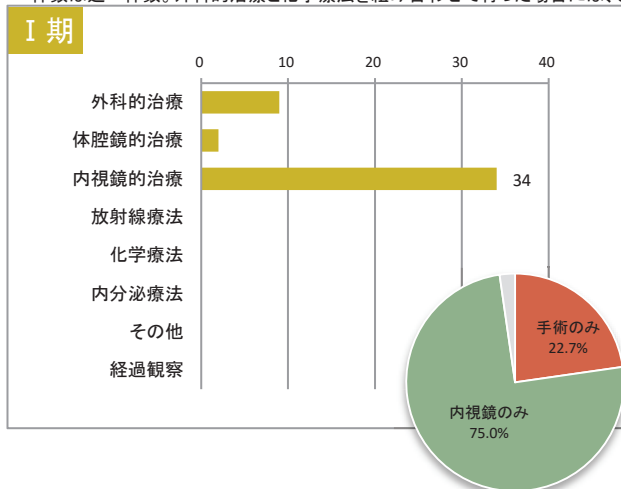
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		44	(4～6)	(1～3)	18	(1～3)	70
割合		62.9%	--	--	25.7%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

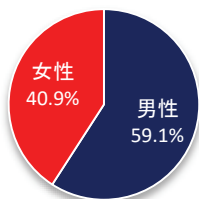
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-2. 部位別:大腸

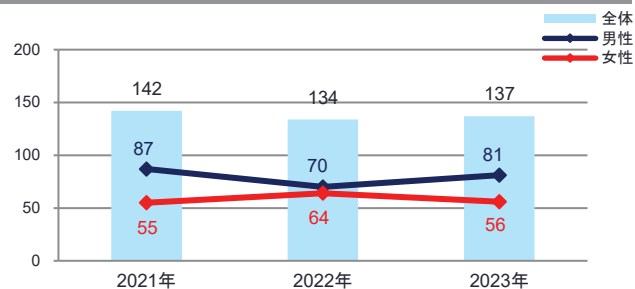
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	137
男性	81
女性	56

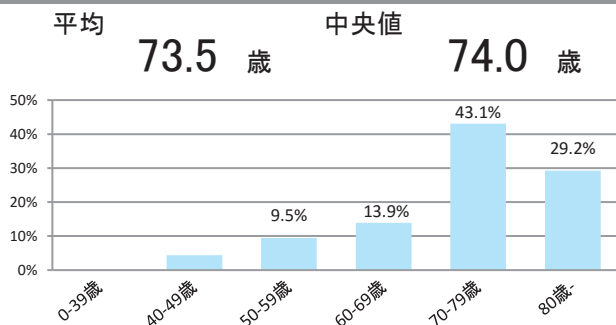


当院全登録数に占める大腸がんの割合 **17.1%**

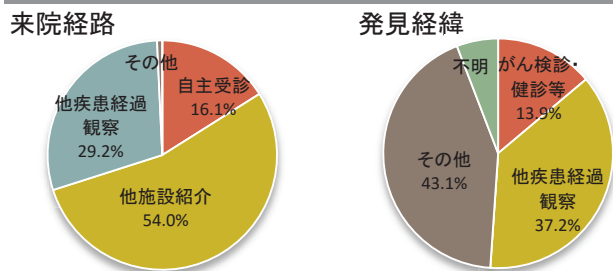
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

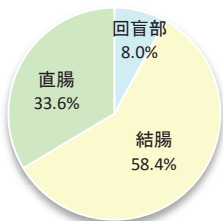


4. 来院経路と発見経緯

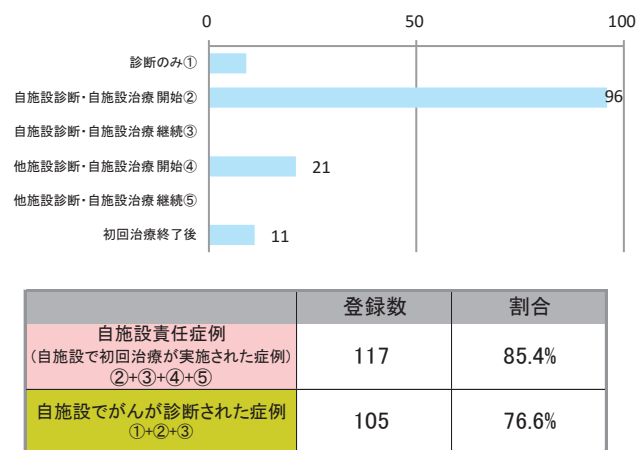


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	11	C19.9	直腸S状結腸	19
C18.1	虫垂	0	C20.9	直腸	27
C18.2	上行結腸	25			
C18.3	右結腸曲	(1~3)			
C18.4	横行結腸	15			
C18.5	左結腸曲	0			
C18.6	下行結腸	(4~6)			
C18.7	S状結腸	33			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	0			

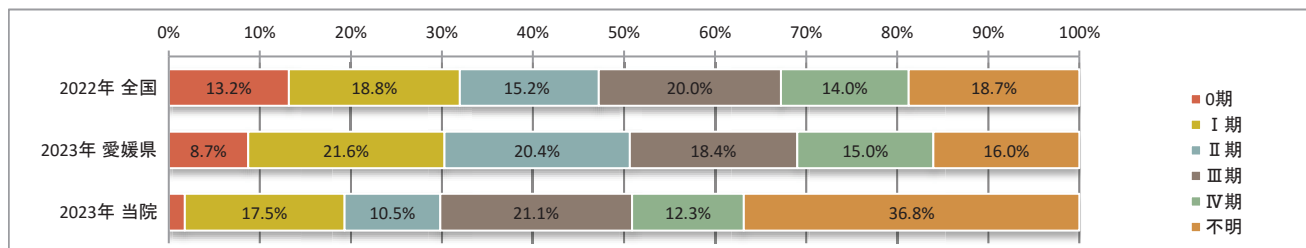


6. 症例区分



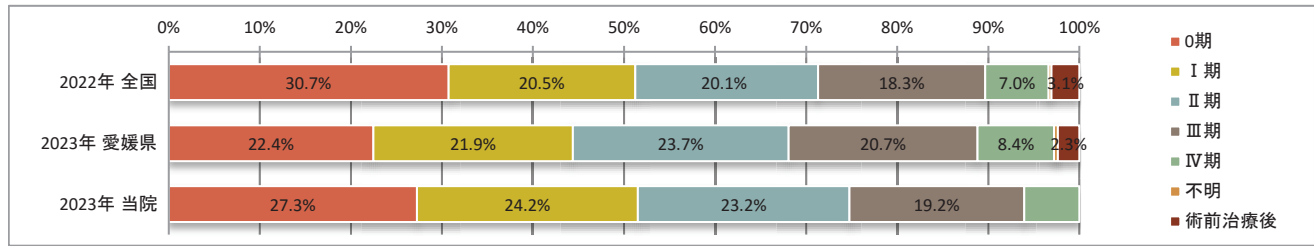
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(1~3)	20	12	24	14	42	114
割合	--	17.5%	10.5%	21.1%	12.3%	36.8%	



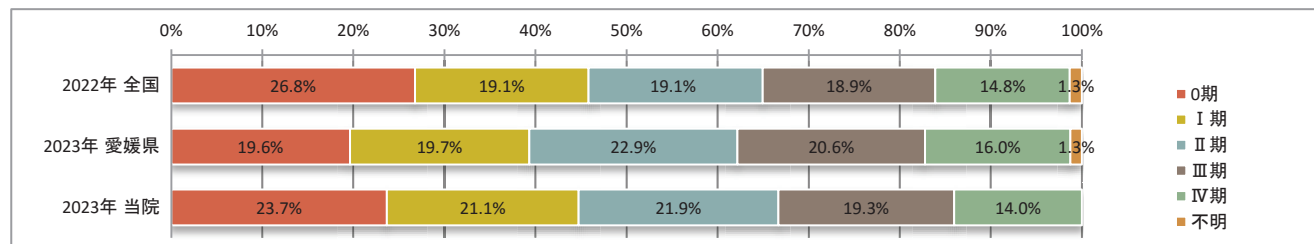
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	27	24	23	19	(4~6)	0	0
割合	27.3%	24.2%	23.2%	19.2%	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	99
割合	--	--	--	--	--	--	



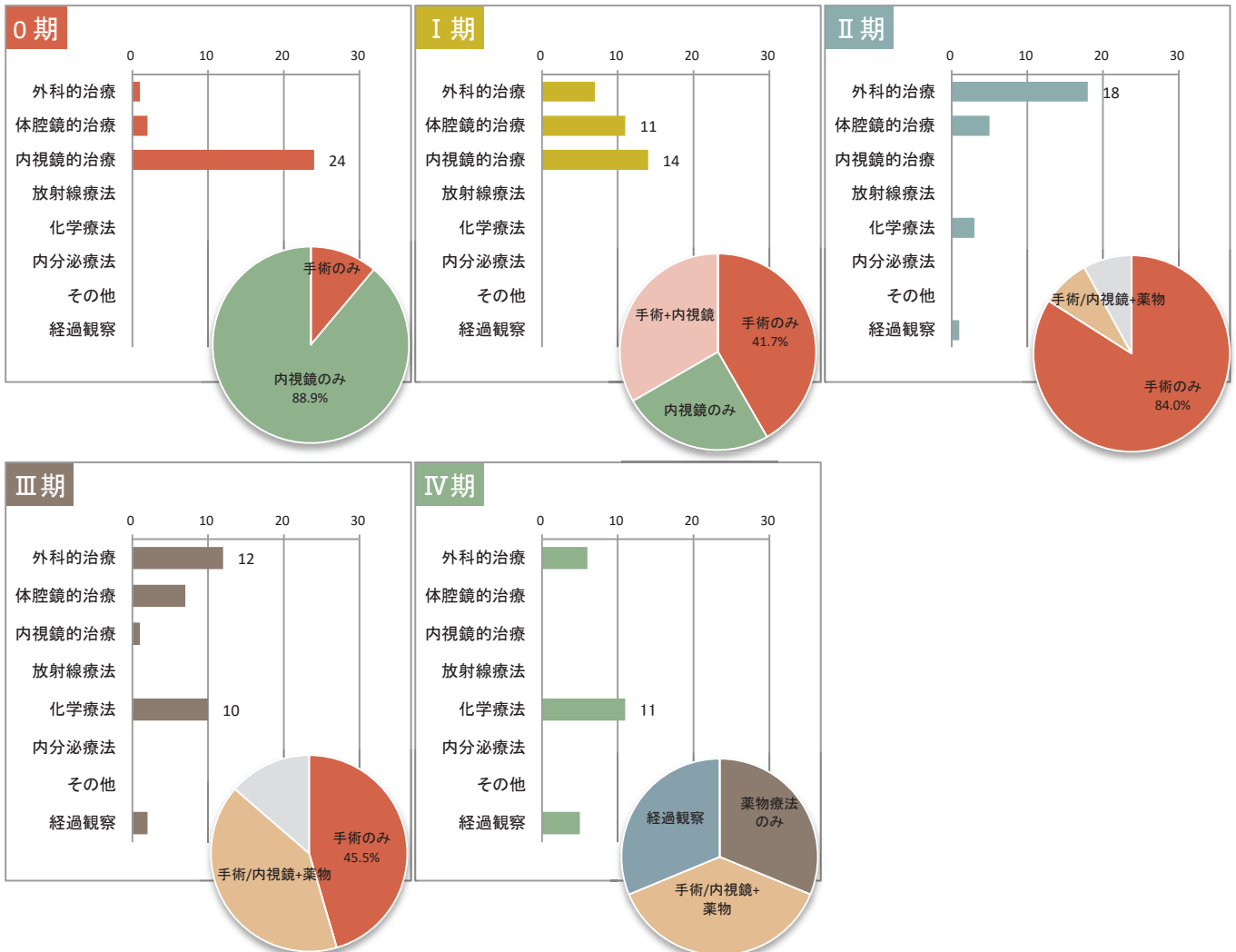
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I 期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	合計
件数	27	24	25	22	16	0	114
割合	23.7%	21.1%	21.9%	19.3%	14.0%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-3. 部位別：肝臓

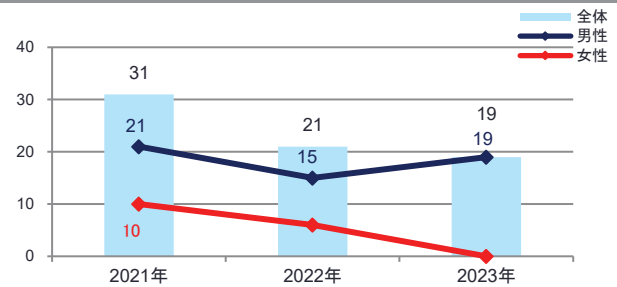
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	19
男性	19
女性	0

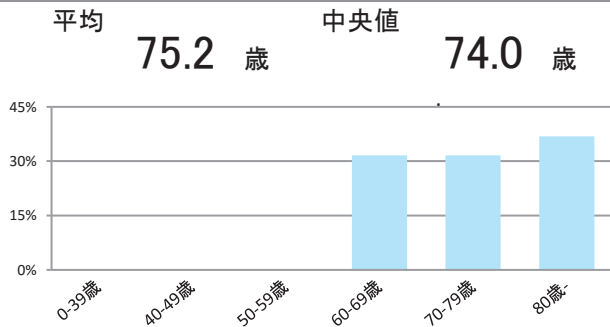


当院全登録数に占める肝臓がんの割合 **2.4%**

2. 登録数の年次推移

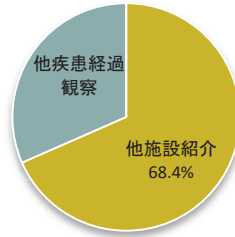


3. 年齢

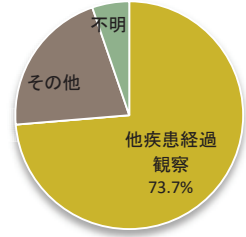


4. 来院経路と発見経緯

来院経路



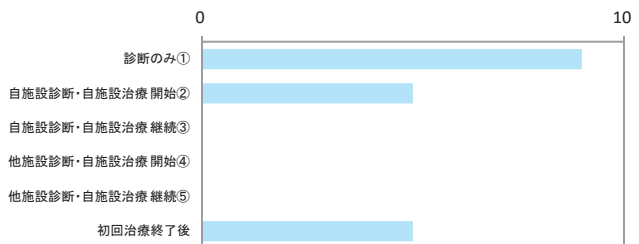
発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	18
C221	肝内胆管	(1~3)

6. 症例区分

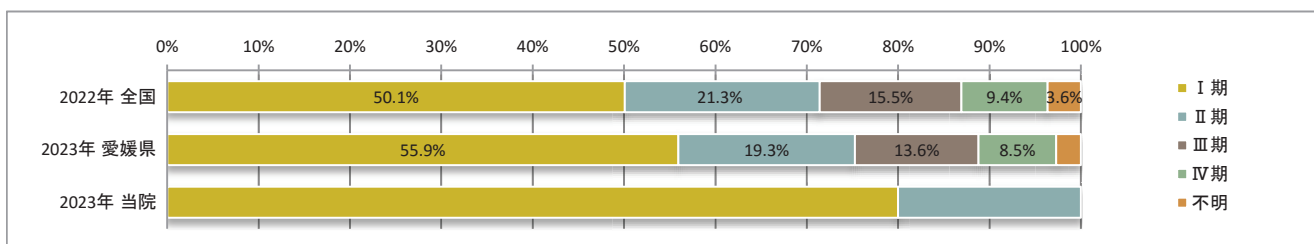


7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	18
C221	肝内胆管癌	(1~3)

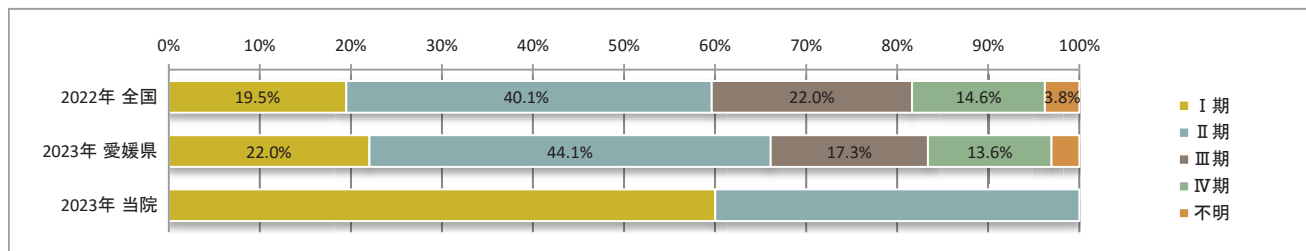
8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数		(4~6)	(1~3)	0	0	0	(4~6)
割合		--	--	--	--	--	--



9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(初回治療実施症例)、病期分類対象のみ>

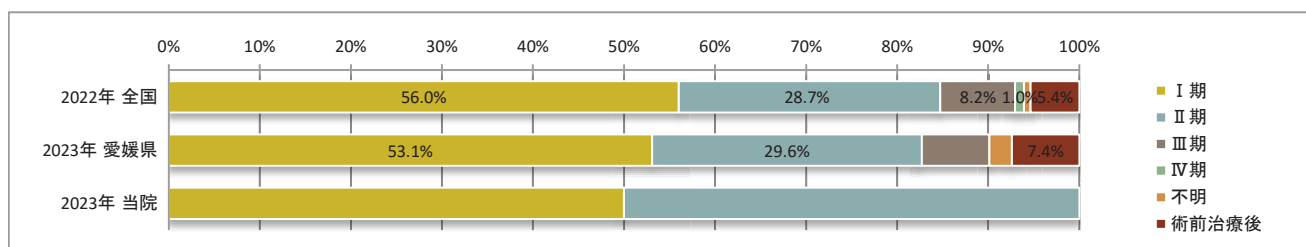
2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	(1~3)	(1~3)	0	0	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	--



10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録

＜症例区分20～31（自施設責任症例）、病期分類対象のみ＞

2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
件数	(1～3)	(1～3)	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--
	(他) I 期	(他) II 期	(他) III 期	(他) IV 期	(他) 不明	合計
件数	0	0	0	0	0	(1～3)
割合	--	--	--	--	--	



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数

＜症例区分20～31（自施設責任症例）、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ＞

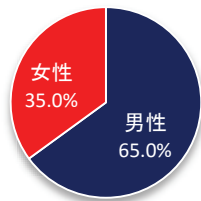
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別:肺

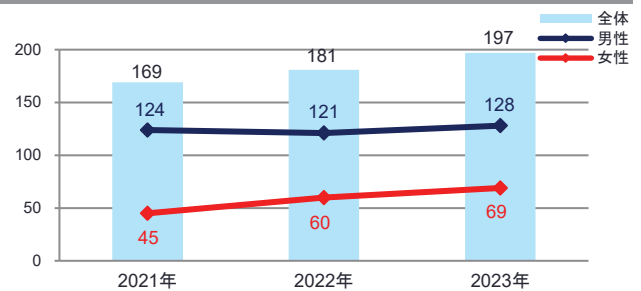
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	197
男性	128
女性	69

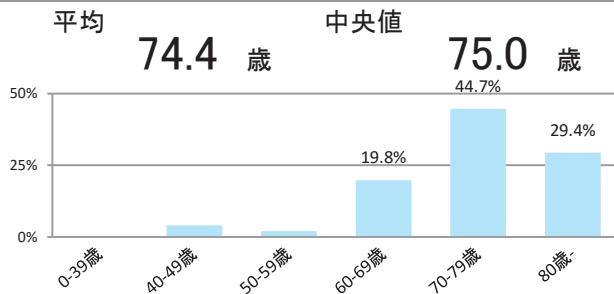


当院全登録数に占める肺がんの割合 **24.6%**

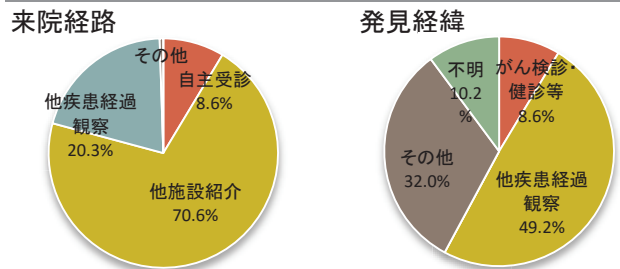
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

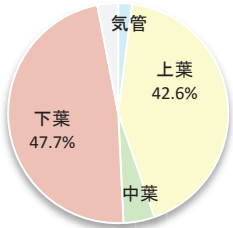


4. 来院経路と発見経緯

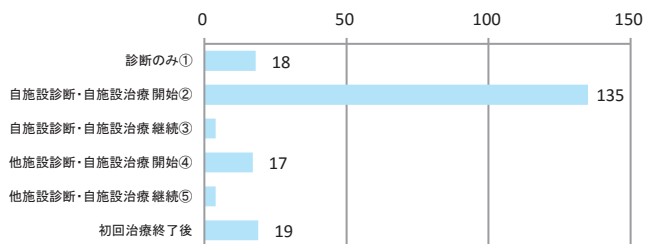


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	(4~6)
C341	上葉・肺尖部	84
C342	中葉	(7~9)
C343	下葉	94
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(4~6)



6. 症例区分



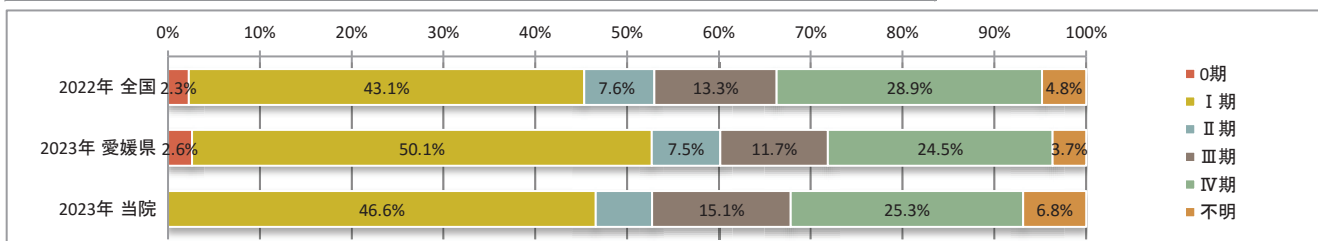
	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	160	81.2%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	157	79.7%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	182
小細胞癌	13

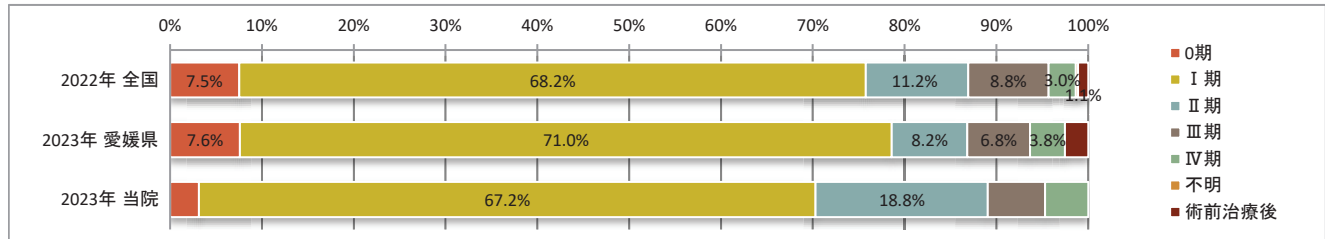
8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	0	68	(7~9)	22	37	10	146
割合	--	46.6%	--	15.1%	25.3%	6.8%	



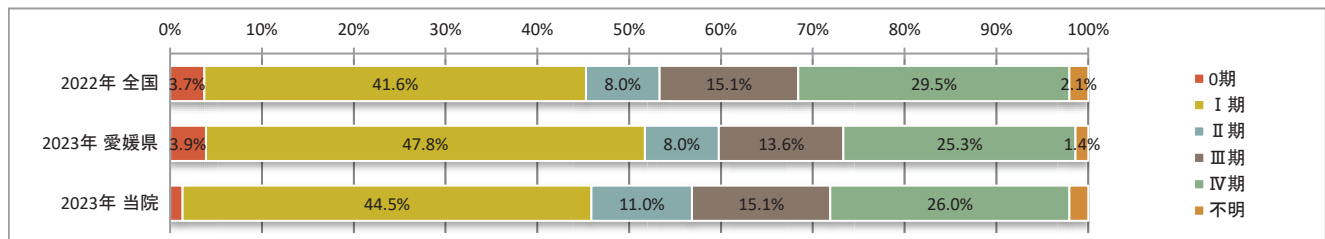
9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	(1~3)	43	12	(4~6)	(1~3)	0	0
割合	--	67.2%	18.8%	--	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	64
割合	--	--	--	--	--	--	



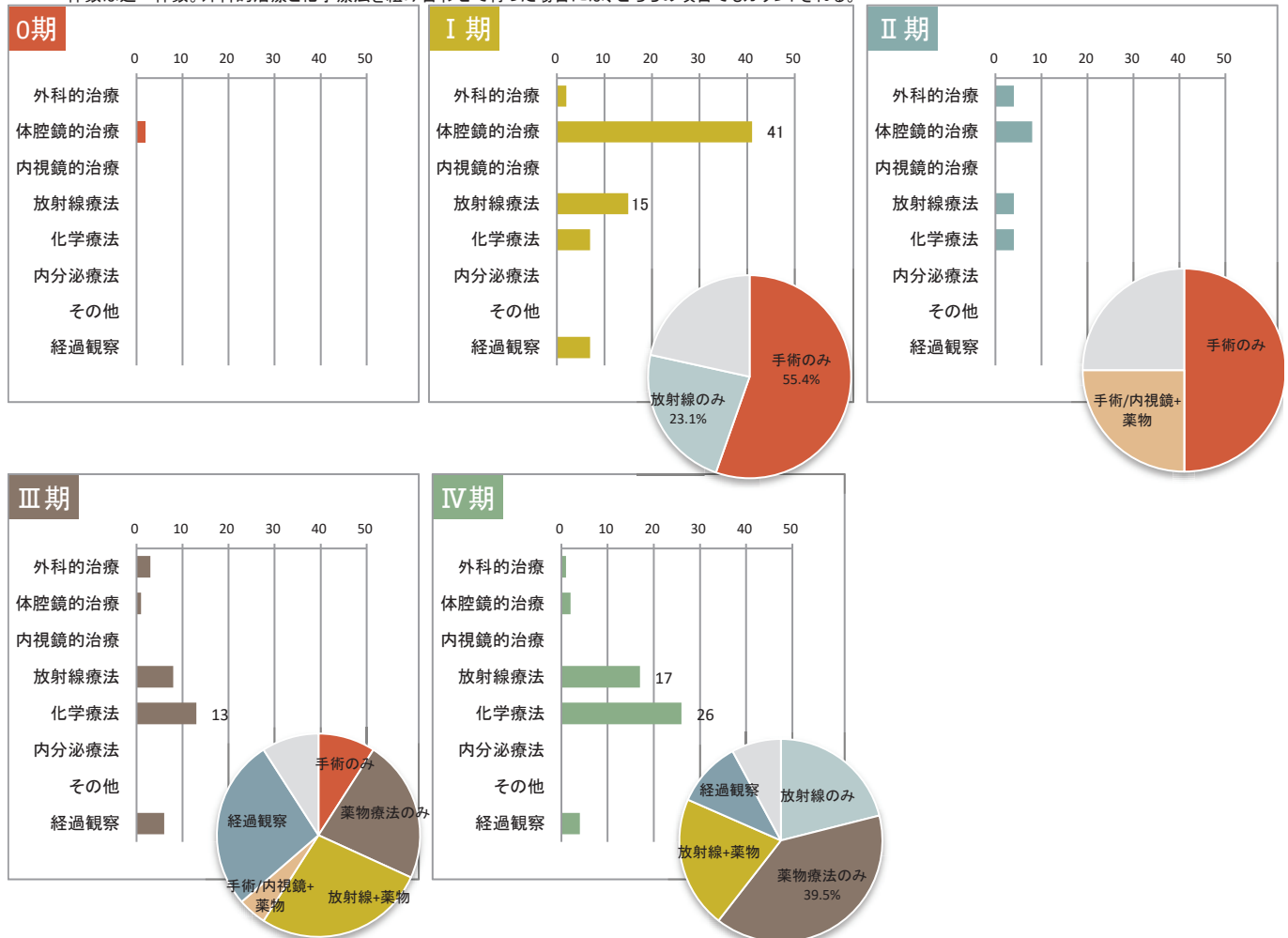
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(1～3)	65	16	22	38	(1～3)	146
割合	--	44.5%	11.0%	15.1%	26.0%	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-5. 部位別：乳房

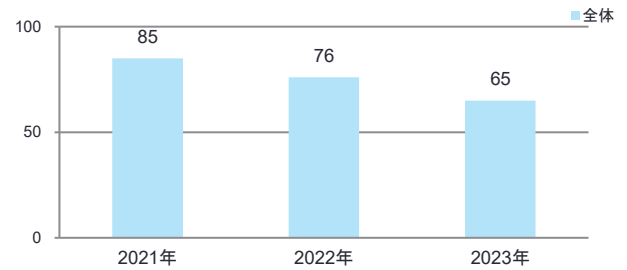
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	65
男性	0
女性	65

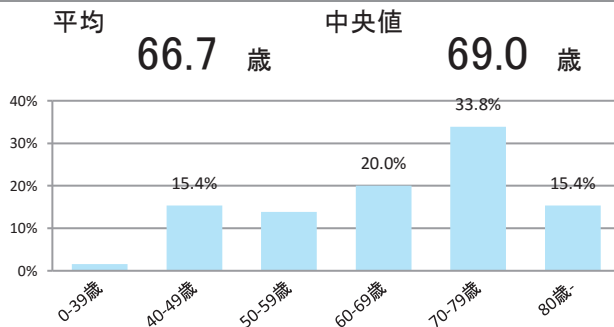


当院全登録数に占める乳がんの割合 **8.1%**

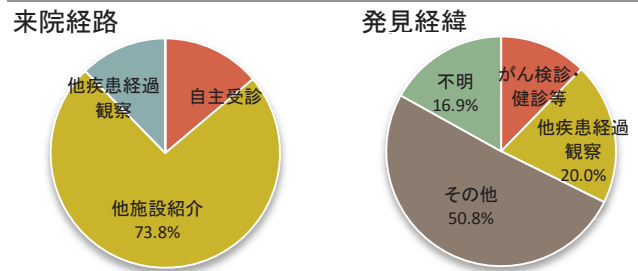
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

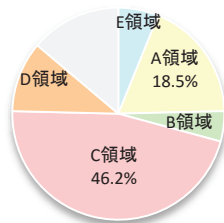


4. 来院経路と発見経緯

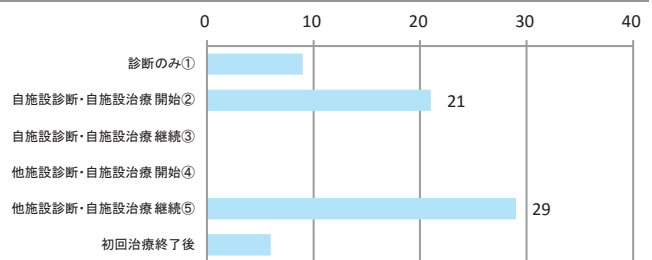


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C500	E' (乳頭部) 領域 (1~3)	
C501	E (乳輪部) 領域 (1~3)	
C502	A 領域	12
C503	B 領域 (1~3)	
C504	C 領域	30
C505	D 領域 (7~9)	
C506	C' 領域 (1~3)	
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS (7~9)	



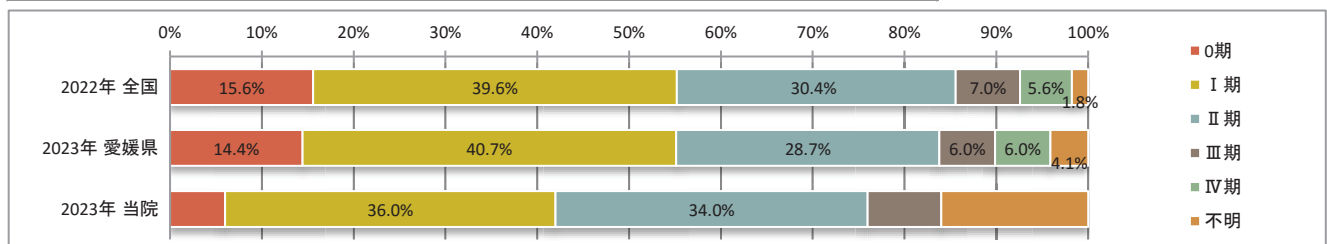
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	50	76.9%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	30	46.2%

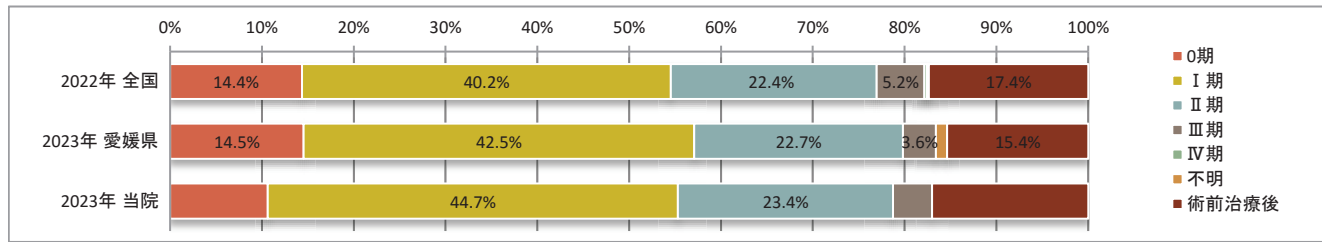
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	(1~3)	18	17	(4~6)	0	(7~9)	50
割合	--	36.0%	34.0%	--	--	--	



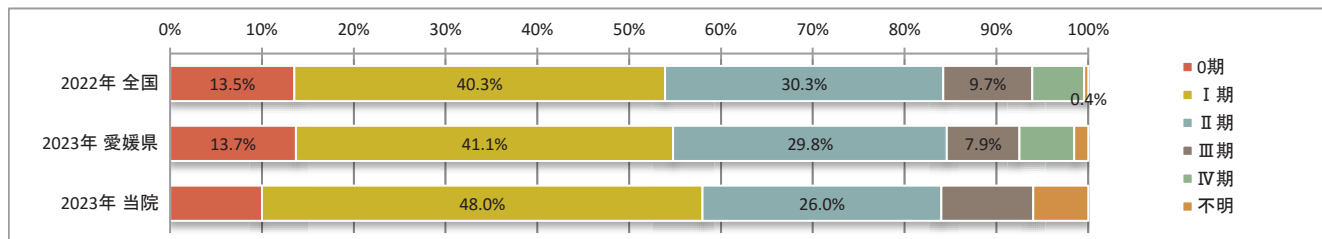
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
件数	(1~3)	(7~9)	(4~6)	0	0	0	(7~9)
割合	--	--	--	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I 期	(他)II 期	(他)III 期	(他)IV 期	(他)不明	合計
割合	(1~3)	12	(7~9)	(1~3)	0	0	47
割合	--	25.5%	--	--	--	--	



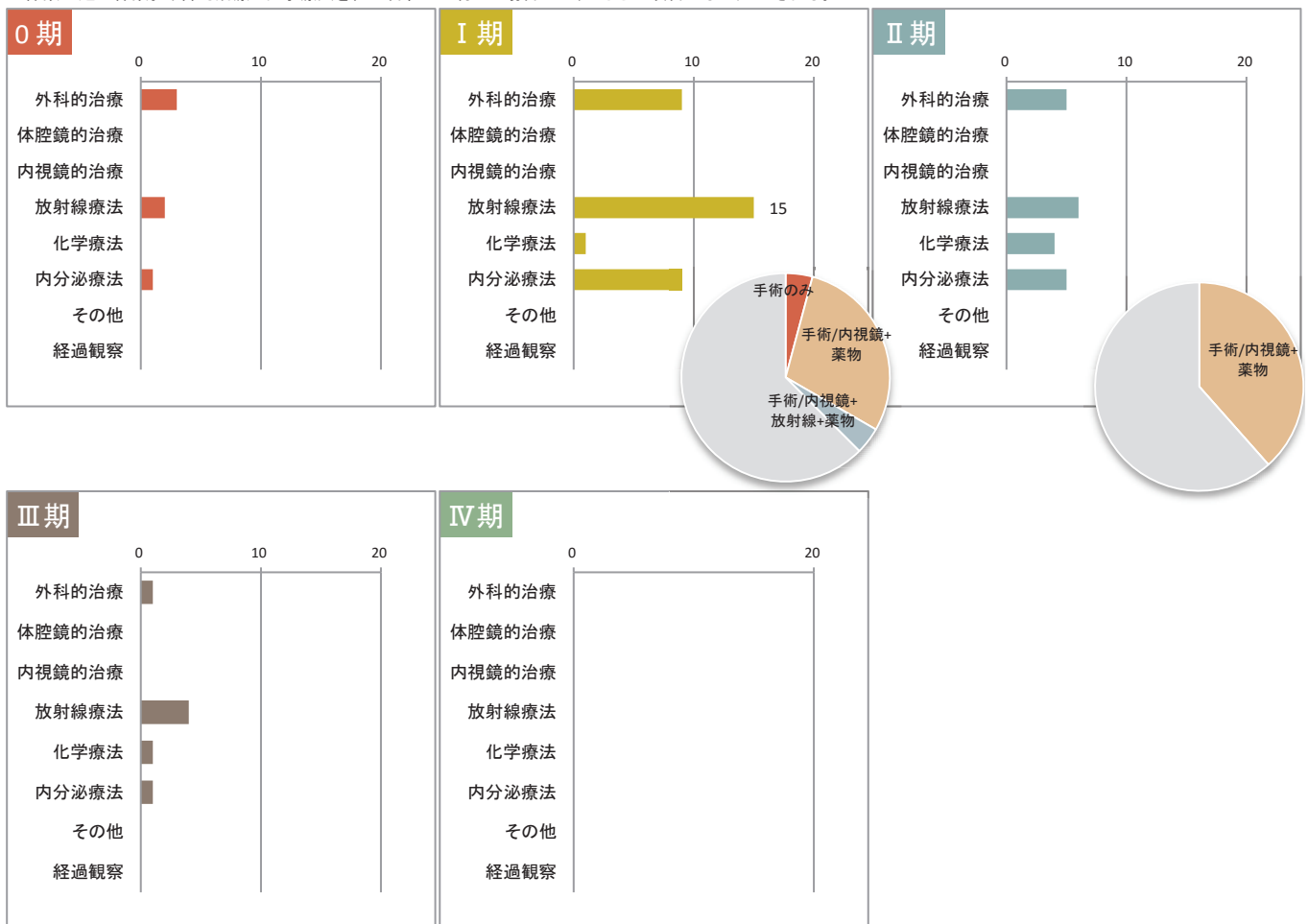
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(4~6)	24	13	(4~6)	0	(1~3)	50
割合	--	48.0%	26.0%	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



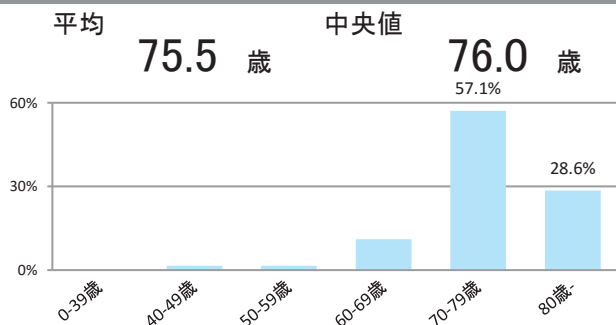
7-6. 部位別：前立腺

1. 登録数と男女割合

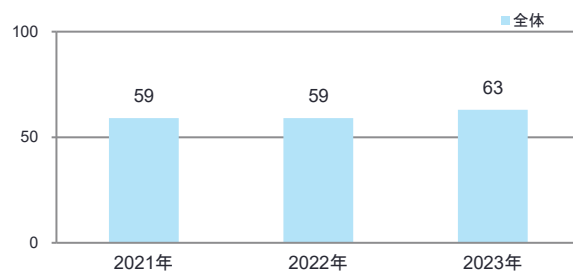
登録数	
全体	63

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 **7.9%**

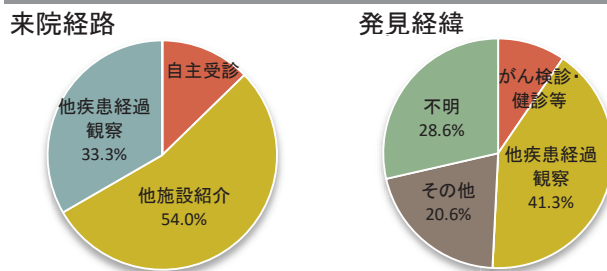
3. 年齢



2. 登録数の年次推移



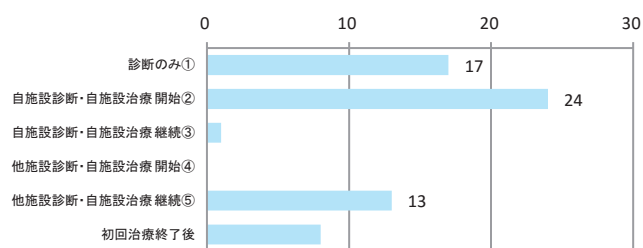
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	63

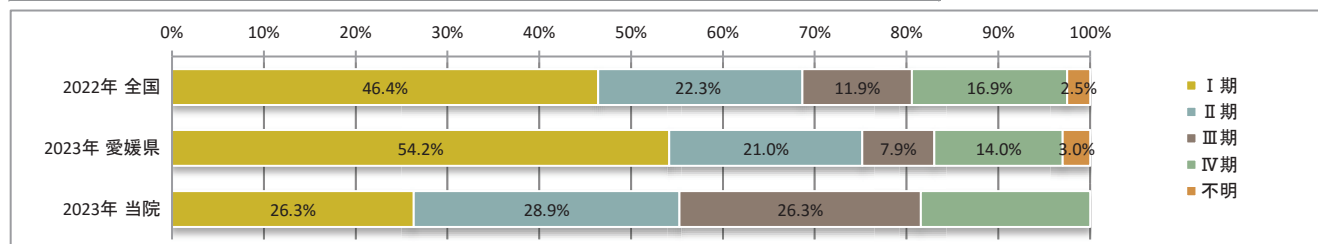
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	38	60.3%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	42	66.7%

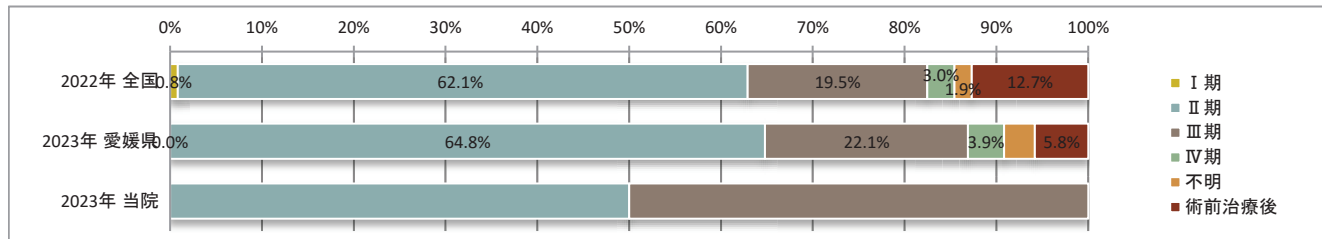
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	10	11	10	(7~9)	0	38
割合	26.3%	28.9%	26.3%	--	--	



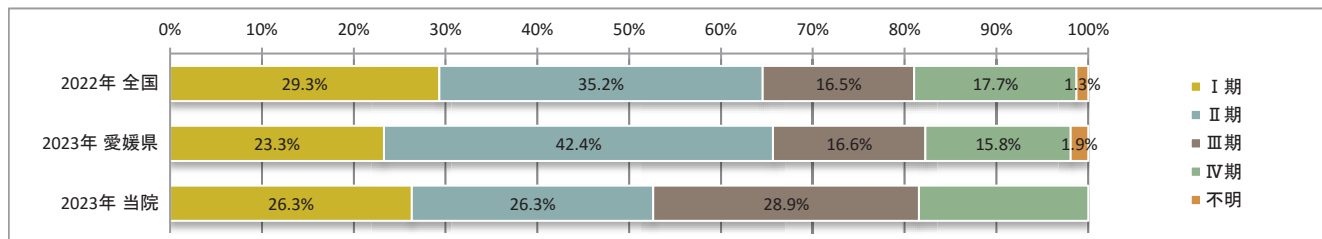
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
件数	0	(1~3)	(1~3)	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--
	(他) I 期	(他) II 期	(他) III 期	(他) IV 期	(他) 不明	合計
件数	0	0	0	0	0	(1~3)
割合	--	--	--	--	--	



9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	10	10	11	(7～9)	0	38
割合	26.3%	26.3%	28.9%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

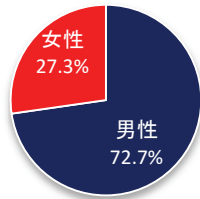
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別:血液腫瘍

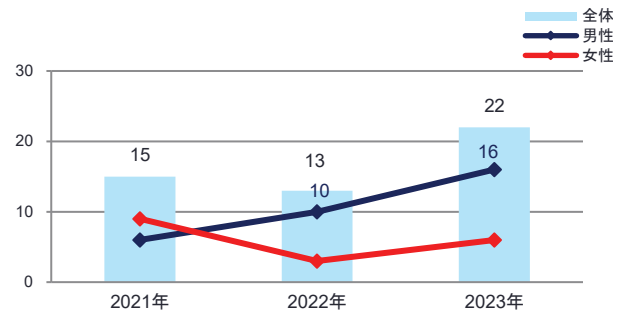
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	22
男性	16
女性	(4~6)



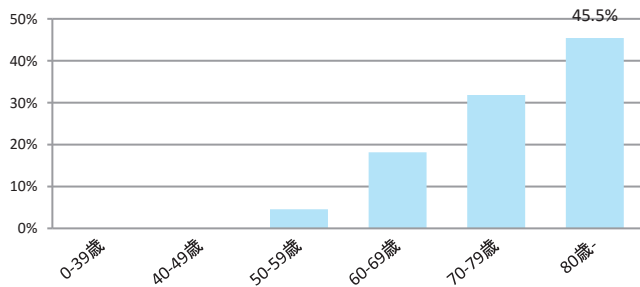
当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 **2.7%**

2. 登録数の年次推移

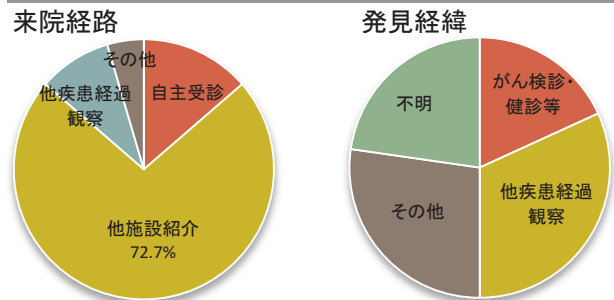


3. 年齢

平均 **77.0** 歳 中央値 **76.0** 歳

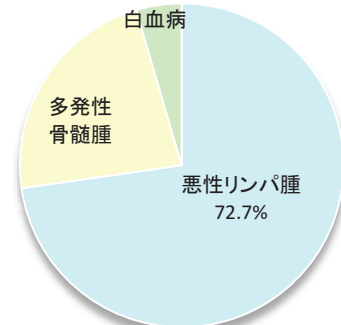


4. 来院経路と発見経緯



5. 分類別登録数

	2021年	2022年	2023年
悪性リンパ腫	10	(7~9)	16
多発性骨髄腫	(1~3)	(1~3)	(4~6)
白血病	(1~3)	0	(1~3)
他の造血器腫瘍	(1~3)	(1~3)	0

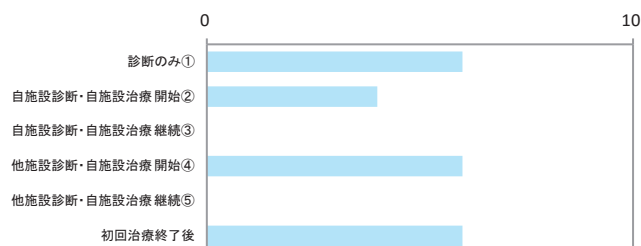


2023年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2021年	2022年	2023年
骨髄系腫瘍	骨髄増殖性疾患、肥満細胞症	(1~3)	0	0
	骨髄異形成・骨髄増殖性腫瘍・骨髄異形成症候群	(1~3)	(1~3)	0
	急性骨髄性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	0	0	0
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	0	0
	その他骨髄系腫瘍	0	0	0
リンパ系腫瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	0	0	0
	成熟B細胞腫瘍	(4~6)	(7~9)	14
	形質細胞腫瘍	(1~3)	(1~3)	(4~6)
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	0	0	(1~3)
	ホジキンリンパ腫	0	0	0
	その他リンパ系腫瘍	(4~6)	0	(1~3)
組織球及び樹状細胞腫瘍		0	0	0
その他(上記で分類できないもの)		(1~3)	0	0

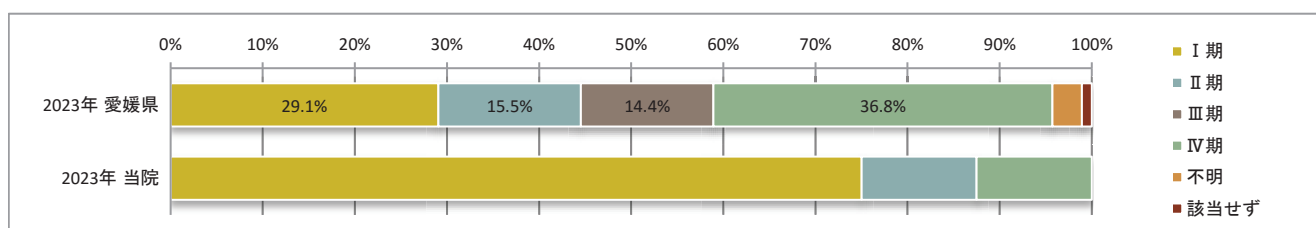
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	10	45.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	10	45.5%

8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

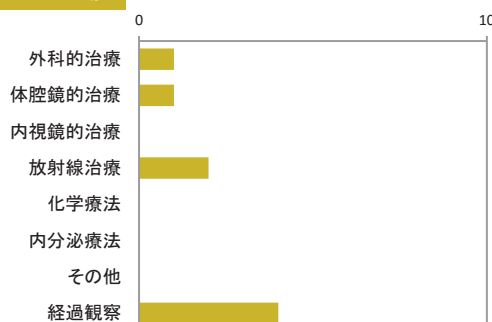
2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	(4～6)	(1～3)	0	(1～3)	0	0	(7～9)
割合	--	--	--	--	--	--	--



9. 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。

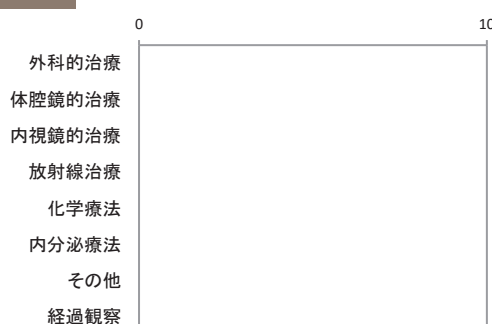
悪性リンパ腫



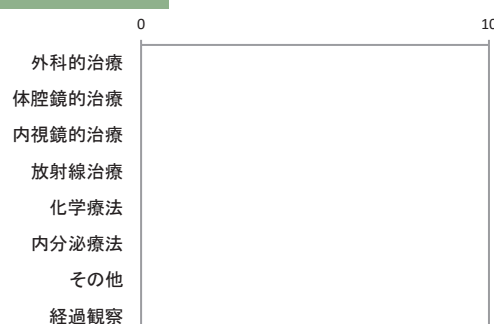
多発性骨髄腫



白血病



他の造血器腫瘍



説明ポイントの解説

施設別集計のまとめ

2023 年の症例区分 80 を除く登録数 801 件は、2022 年 786 件より 15 件増加しています。特に男性 495 件は、過去 5 年間で最も多い件数です。部位別登録数上位 5 部位は前年と同様、肺・大腸・胃・乳房・前立腺です。当院は、再発治療のための放射線治療や、積極的治療後の緩和ケア目的に受診する『初回治療終了後』の登録割合が高いことが特徴です。担当医療圏：今治圏域【今治市と越智郡】以外（以下、圏域外）では、サイバーナイフ治療目的の受診が多くみられます。年齢階級別登録数では、70 歳以上が全体の約 7 割を占め、特に 75-79 歳の登録数が増加しています。肺は、当院で一番登録数が多く、『他施設紹介』も多い部位です。

説明ポイント①

2023 年の登録数は、前年より 15 件増の 801 件です。

過去 5 年間の症例区分 80 を除く登録数は、2019 年に 825 件と最も多く、その後、大きな変動なく推移し 2023 年は 801 件です。男女別登録数では、2023 年の男性 495 件は最も多く、女性 306 件は最も少ない件数です。

前年より 10 件以上の増減があった部位は、肺 16 件増加、乳房 11 件減少です。

乳房の減少は、2023 年 11 月から放射線治療装置の入替に伴う治療中断のため、放射線治療目的の『他施設紹介』登録数の減少が影響しています（図 4）。

説明ポイント②

部位別登録数上位 5 部位は、2019 年から同じ部位です。

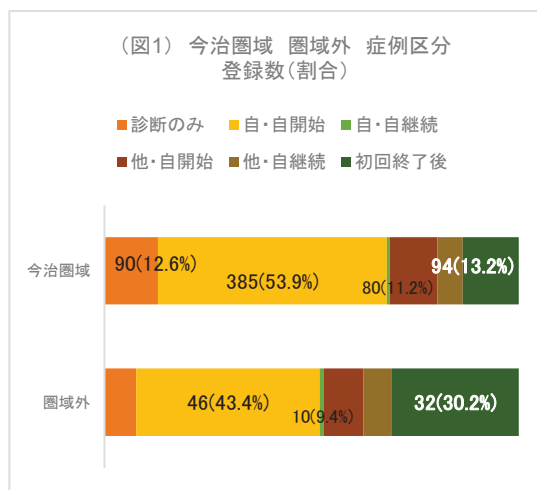
2019 年から部位別登録数上位 5 部位は変わらず、順序の変動はあるものの、肺・大腸・胃・乳房・前立腺が占めています。

肺の登録数は、呼吸器内科医による診療が開始された 2020 年の 171 件から 2023 年 197 件と徐々に増加しています。部位別割合では、21.2%から 24.6%と増加し、全体の約 1/4 を占めています。

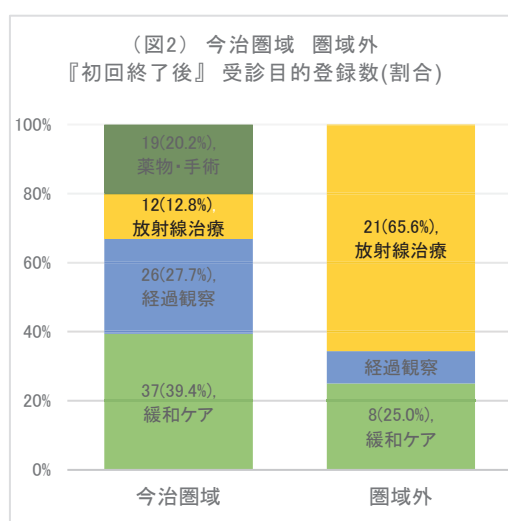
説明ポイント③

愛媛県全体と比較すると当院の『初回治療終了後』登録割合は高い。

当院の 2023 年『初回治療終了後』登録数は 126 件 15.4%と、愛媛県全体の 9.5%よりも高い割合です。担当医療圏である今治圏域 697 件と圏域外 104 件の『初回治療終了後』の登録割合は、今治圏域 94 件（13.2%）に対し、圏域外は 32 件（30.2%）と高い割合です（図 1）。



『初回治療終了後』の受診目的を、緩和ケア・放射線治療・経過観察（再発・転移）に対しての定期診察・検査）薬物・手術治療に4分類し、今治圏域と圏域外で比較しました（図2）。今治圏域では、緩和ケア37件（39.4%）、圏域外では放射線治療21件（65.6%）が最も高い割合です。同じ放射線治療目的ですが、今治圏域ではリニアックによる治療が多く、圏域外はほとんどがサイバーナイフ治療です。



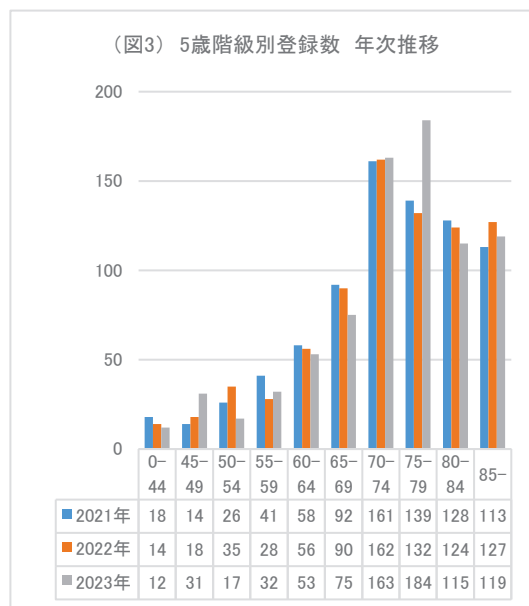
説明ポイント④

年齢階級別登録数では、全体の約7割が70歳以上です。

2019年には70歳以上が564件（68.4%）でしたが、徐々に増加し、2023年には581件（72.5%）となり、全体の7割を超えました。2021年から2023年の5歳年齢階級別年次推移では、75-79歳の登録数が増加しています（図3）。

人口構造上大規模な集団である1947年から1949年生まれの団塊世代が76歳から

74歳を迎えていることが一因と考えられます。



説明ポイント⑤

『他施設紹介』の部位別登録数では、肺が最も多いです。

2023年『他施設紹介』登録数513件は、2022年529件より16件減少しています。

部位別では、肺が最も多く、次いで大腸胃・乳房・前立腺です（図4）。

肺は今治圏域において、当院が唯一診断と治療が可能な診療体制を整えているため近隣他施設から紹介が多い部位です。

